

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-4

< 第10週 > 手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.5-7

< インフルエンザ >  
第10週の定点当たり報告数は27.6となり、第2週以降、9週連続して増加が続いている



病原体情報  
P.8-11

インフルエンザウイルス 2006/07シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン



速報  
P.12-14

急性脳炎(2004～2006年)2007年2月28日現在



海外感染症情報  
P.15-16

ラオス人民民主共和国の鳥インフルエンザ流行状況 / エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況 / スーダンでの髄膜炎菌感染症流行状況 / ブルキナファソでの髄膜炎菌感染症の流行



感染症の話  
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(10週)  
P.18-24



10週のデータ  
P.25-36



# 発生動向総覧

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

## < 第10週コメント > 3月14日集計分

### 全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

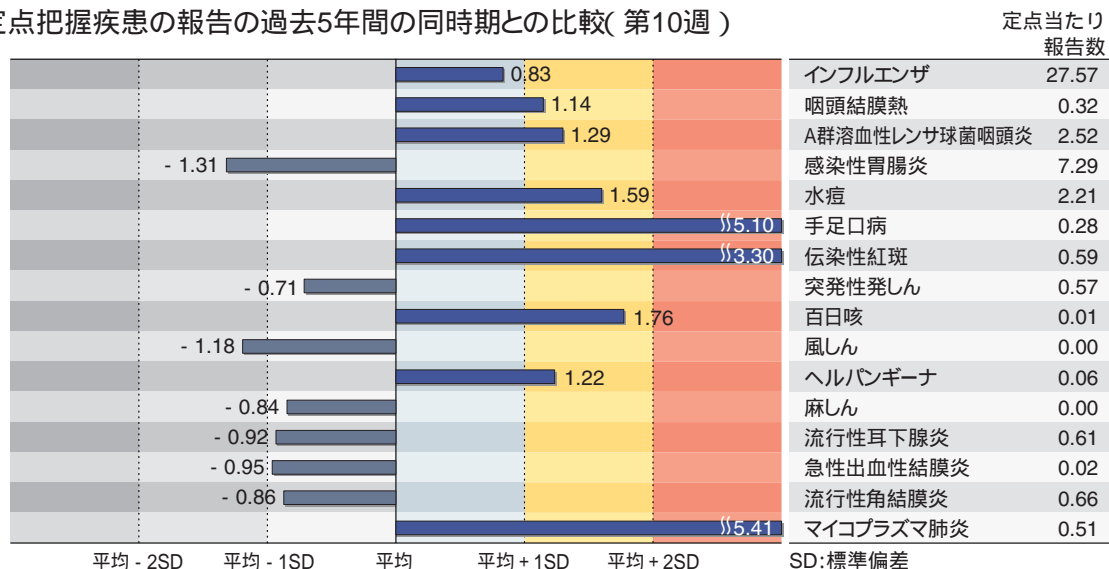
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ 1例(疑似症)
  - 細菌性赤痢 5例(感染地域: 山形県1例、茨城県1例、国内(都道府県不明) 1例、インド1例、インドネシア1例)
  - 腸チフス 1例(感染地域: 埼玉県)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 7例(うち有症者6例、HUSなし)
  - 感染地域: 神奈川県1例、石川県1例、兵庫県1例、岡山県1例、広島県1例、国内(都道府県不明) 2例
  - 年齢群: 10歳未満(2例)、10代(1例)、20代(3例)、60代(1例)
  - 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 2例、O157 VT3 3例、O26 VT1 1例
  - その他・不明(1例)
- 4類感染症: デング熱 2例(デング熱1例、デング出血熱1例)
  - 感染地域: 東チモール1例、ブラジル1例
  - マラリア 1例(熱帯熱\_感染地域: ケニア)
  - レジオネラ症 2例(ともに肺炎型)
    - 年齢群: とともに70代
    - 感染地域: 山口県1例(温泉)、鹿児島県1例
- 5類感染症: アメーバ赤痢 12例(腸管アメーバ症8例、腸管外アメーバ4例)
  - 感染地域: 国内10例、ベトナム1例、国外(国不明)1例
  - 感染経路: 経口1例、性的接触3例(異性間2例、同性間1例)、不明8例
  - 急性脳炎 2例(A型インフルエンザウイルス1例(1歳)、病原体不明1例(0歳))
  - クロイツフェルト・ヤコブ病 3例
    - (孤発性プリオン病古典型1例、その他2例)
  - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(60代、血清群: G群)
  - 後天性免疫不全症候群 12例(無症候10例、AIDS 1例、その他1例)
    - 感染地域: 国内11例、国内・国外不明1例
    - 感染経路: すべて性的接触(異性間2例、同性間8例、同性間・異性間不明2例)
  - 梅毒 5例(早期顕症I期2例、早期顕症II期2例、無症候1例)
  - バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例
    - (遺伝子型: 不明\_菌検出検体: 腹水)

(補)他に2007年分の報告遅れとして、細菌性赤痢1例(感染地域: フィリピン)、E型肝炎3例(感染地域: 北海道2例(感染源: ホルモン1例、鹿肉または焼肉1例)、中国1例(感染源: 不明))、急性脳炎1例(インフルエンザウイルス(型不明) 4歳)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(70代1例、80代1例、血清群: とともにA群、うち1例死亡)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例(遺伝子型: VanA 1例\_菌検出検体: 尿、遺伝子型: VanC 1例\_菌検出検体: 胆汁、遺伝子型不明1例\_菌検出検体: 血液)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第10週)



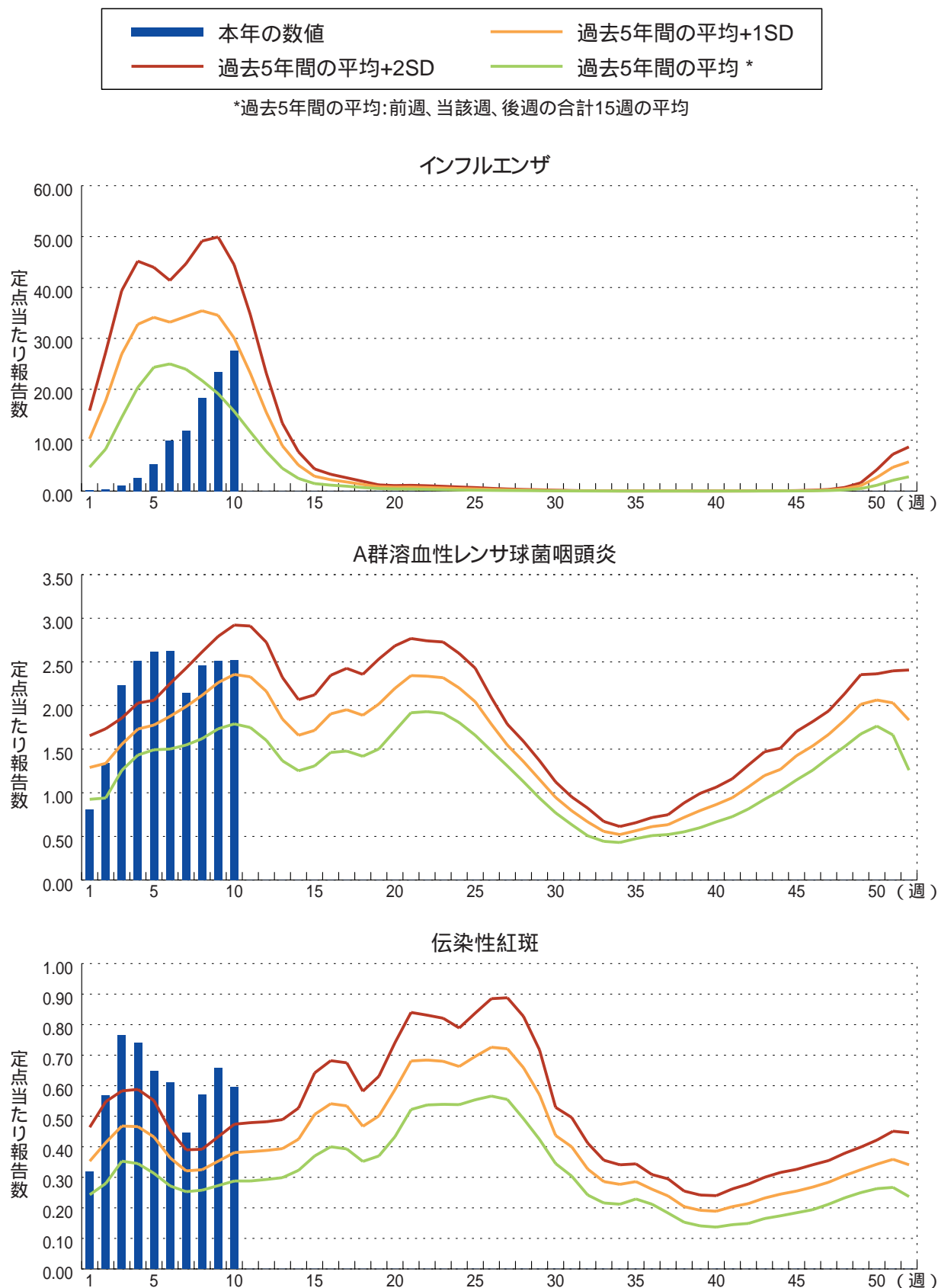
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

**インフルエンザ**: 定点当たり報告数は第2週以降増加が続いている。都道府県別では福岡県(48.5)、新潟県(47.7)、福井県(44.9)、大分県(41.2)、三重県(39.2)、長野県(38.7)、沖縄県(36.9)が多い。

**小児科定点報告疾患**: RSウイルス感染症は694例の報告があり、第5週以降報告数は減少が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の77%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は横ばいであるが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では富山県(0.97)、奈良県(0.74)、熊本県(0.67)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してもやや多い。都道府県別では富山県(8.5)、鳥取県(5.7)、北海道(5.0)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福井県(16.7)、宮崎県(15.3)、愛媛県(12.7)、熊本県(12.6)が多い。水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(5.8)、宮崎県(4.9)、大分県(4.0)、鹿児島県(4.0)が多い。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では宮崎県(4.0)、佐賀県(2.0)、鹿児島県(1.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では富山県(2.7)、北海道(1.4)、石川県(1.4)、宮城県(1.2)が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してもやや多い。都道府県別では栃木県(0.09)、秋田県(0.06)、千葉県(0.05)が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では千葉県4例、埼玉県、大阪府各2例、北海道1例の報告であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してもやや多い。都道府県別では山口県(0.86)、岡山県(0.26)、岩手県(0.23)が多い。麻しんの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では埼玉県5例、東京都2例、鹿児島県1例の報告であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(2.1)、宮崎県(1.8)、青森県(1.7)が多い。

**基幹定点報告疾患**: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(5.3)、静岡県(1.9)、福島県(1.7)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～10週)  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

インフルエンザはインフルエンザウイルスによる感染症であり、感染の標的は鼻咽頭、気管支などである。一般的に、急激に発症する38 以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などに加えて、咽頭痛、鼻汁、咳などの症状もみられる。通常の感冒(いわゆるかぜ)とは、全身症状を伴い、重症化することが比較的多い点で異なるが、加えて基本的に流行性疾患であり、一旦本格的な流行が始まると、短期間( 2 ~ 3カ月間 )に乳幼児から高齢者まで膨大な数の人を巻き込むところも、通常の感冒とは異なる点である。

感染症発生動向調査によると、2007年第10週現在の全国約5,000カ所のインフルエンザ定点医療機関からの定点当たり報告数は27.6( 報告数132,147 )となり、第2週以降、9週連続( 第3週の流行開始以降では7週連続 )して増加が続いている( 図1 )。都道府県別では、福岡県( 48.5 )、新潟県( 47.7 )、福井県( 44.9 )、大分県( 41.2 )、三重県( 39.2 )、長野県( 38.7 )、沖縄県( 36.9 )、宮崎県( 35.4 )の順である。東北、関東、中国の各地域の報告数も増加しており、四国地域を除けば全国的な流行となっている( 図2 )。2006年第36週以降の定点医療機関からの累積報告数は486,518( 定点当たり累積報告数105.7 )である。年齢別では5 ~ 9歳が31.7%と最多であり、次いで10 ~ 14歳( 23.3% )、0 ~ 4歳( 19.2% )の順であることは今シーズンこれまでと同様である( 図3 )。

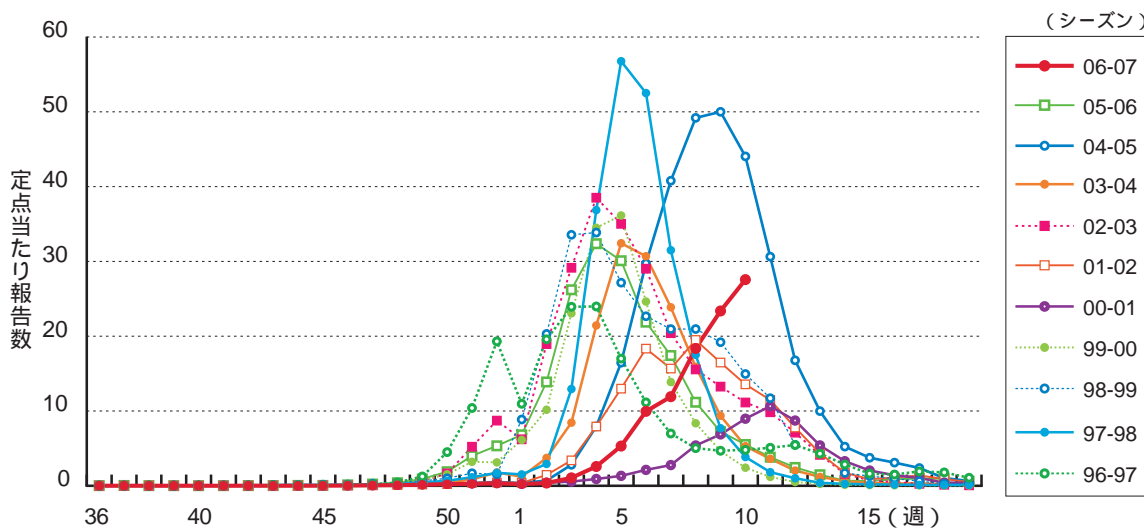


図1. インフルエンザのシーズン別・週別発生状況( 1996年第36週 ~ 2007年第10週 )

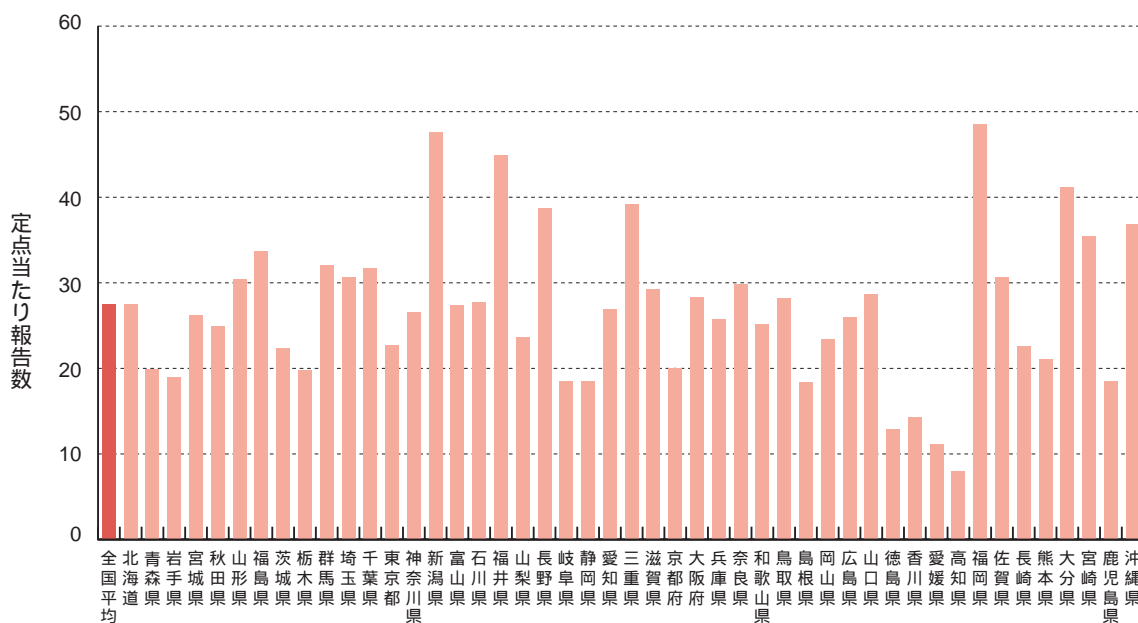


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2007年第10週)

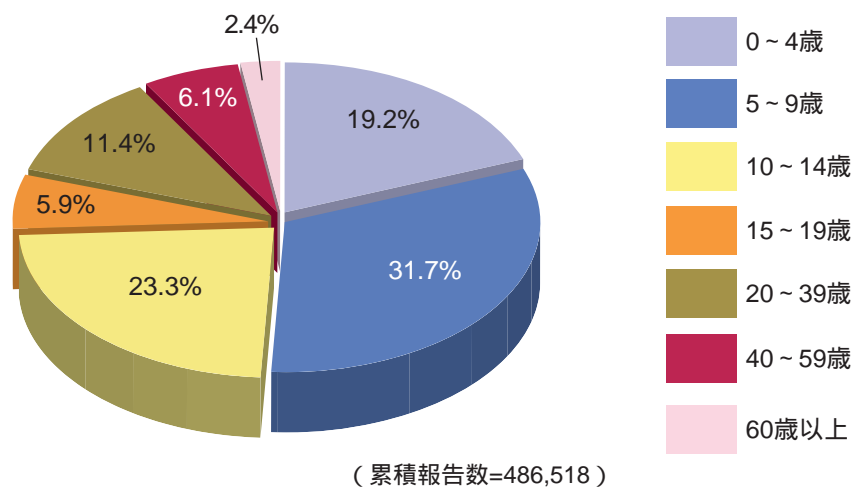


図3. インフルエンザの報告症例の年齢別割合(2006年第36週～2007年第10週)

2006年第36週以降これまでに全国の衛生研究所から報告されたインフルエンザウイルスの分離報告(総報告数1,629)では、AH1亜型(Aソ連型)7.0%(報告数114例)、AH3亜型(A香港型)53.3%(868例)、B型39.7%(647例)である(図4)。この様にAH3亜型とB型の混合流行であるが、最近ではB型の割合が増加している(図5)。

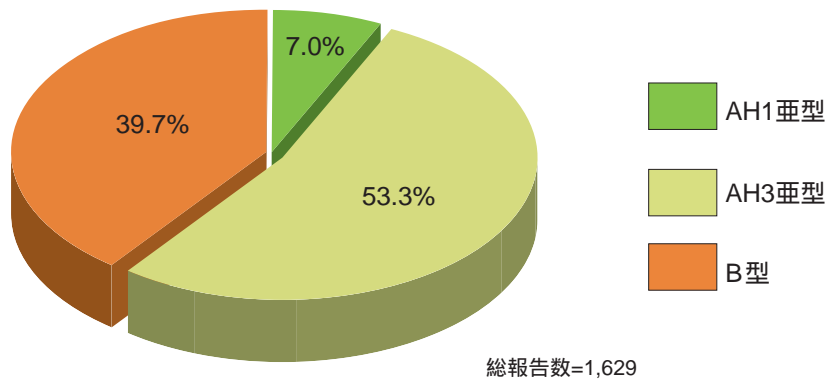


図4. 2006/07シーズンにおけるインフルエンザウイルスの分離状況 (2006年第36週～2007年第10週)

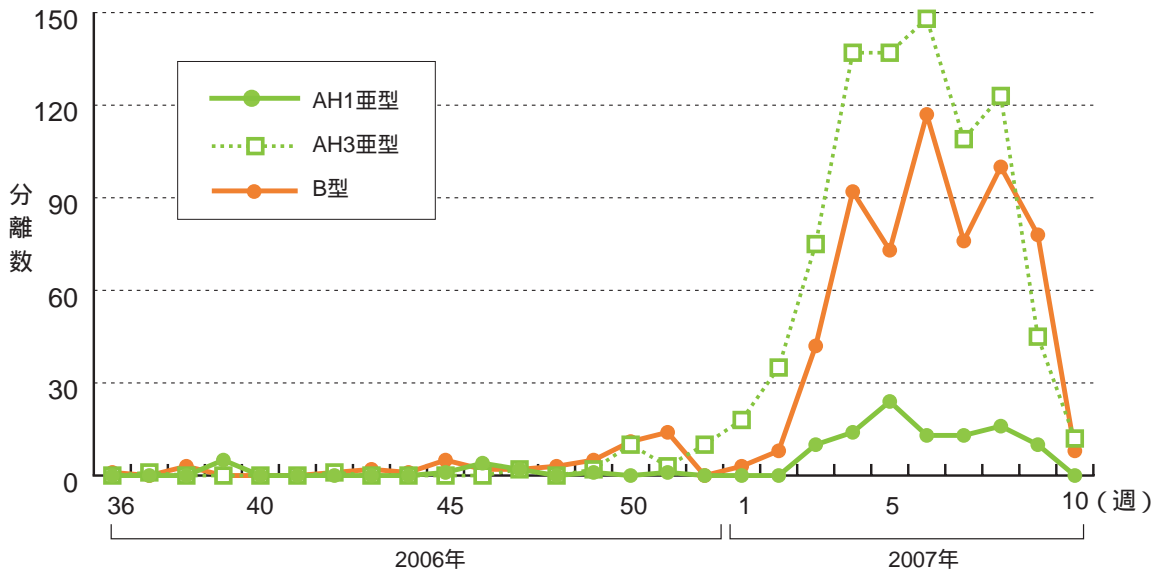


図5. 2006/07シーズンにおけるインフルエンザウイルス分離の週別推移 (2006年第36週～2007年第10週)

今シーズンのインフルエンザの流行は1月中旬(2007年第3週)より開始し、7週後の第10週現在も報告数の増加は継続しており、ほぼ全国的な流行となった。今シーズンの流行のピークは近いと思われるが、インフルエンザの発生動向には今後とも注意が必要である。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年3月15日現在報告分)

### インフルエンザウイルス 2006/07シーズン

例年より遅く2007年に入ってからAH3亜型が増加し始め、第3週以降はB型も増加している。

第36週からの累計ではAH1亜型114件、AH3亜型868件、B型647件が報告されている(PCR/抗原検出によるAH1亜型1件、AH3亜型7件、B型6件を含む)。

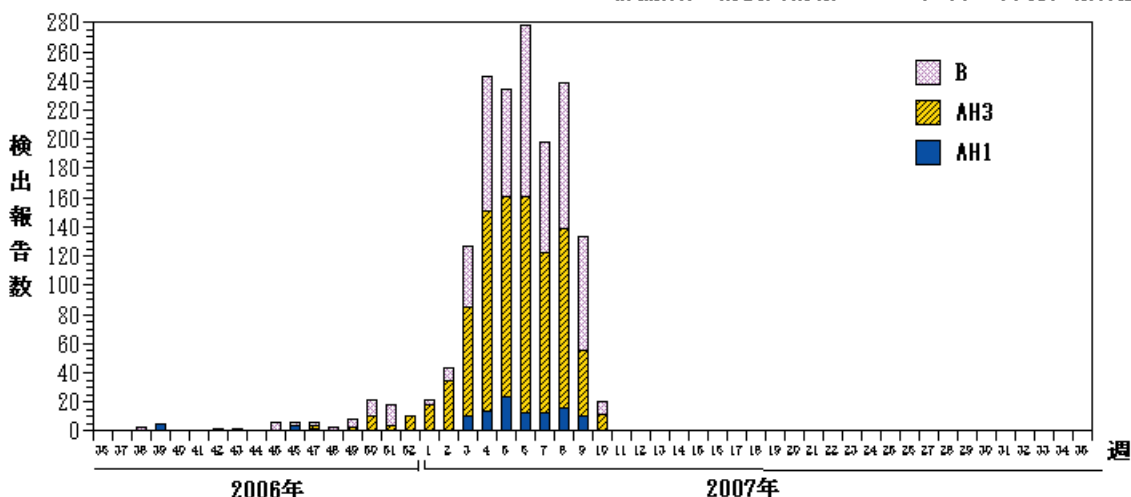
AH1亜型: 第39～51週に14件、2007年第3～5週に10、14、24件と増加し、第6週13件、第7週13件、第8週16件、第9週10件が報告されている。直近の4週間(第7～10週)では兵庫県7件、神奈川県6件、愛媛県、福岡県各4件、福井県、山梨県各3件、宮城県、山形県各2件など16府県から報告されている。

AH3亜型: 第37～52週29件、2007年第1～6週に18、35、75、137、137、148件と増加し、第7週109件、第8週123件、第9週45件、第10週12件が報告されている。直近の4週間(第7～10週)では神奈川県52件、北海道32件、山口県22件、石川県21件、兵庫県19件、宮城県18件、千葉県17件、長野県、静岡県各13件、岩手県10件など27道府県から報告されている(オーストラリアへの渡航歴が有る者1件を含む)。

B型: 第36～51週50件、2007年第1～6週に3、8、42、92、73、117件と増加し、第7週76件、第8週100件、第9週78件、第10週8件が報告されている。直近の4週間(第7～10週)では広島県45件、神奈川県41件、長野県28件、北海道21件、千葉県、石川県、静岡県各14件、愛媛県11件、山梨県9件など26道府県から報告されている。

### 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報: 2007年3月15日現在報告数)

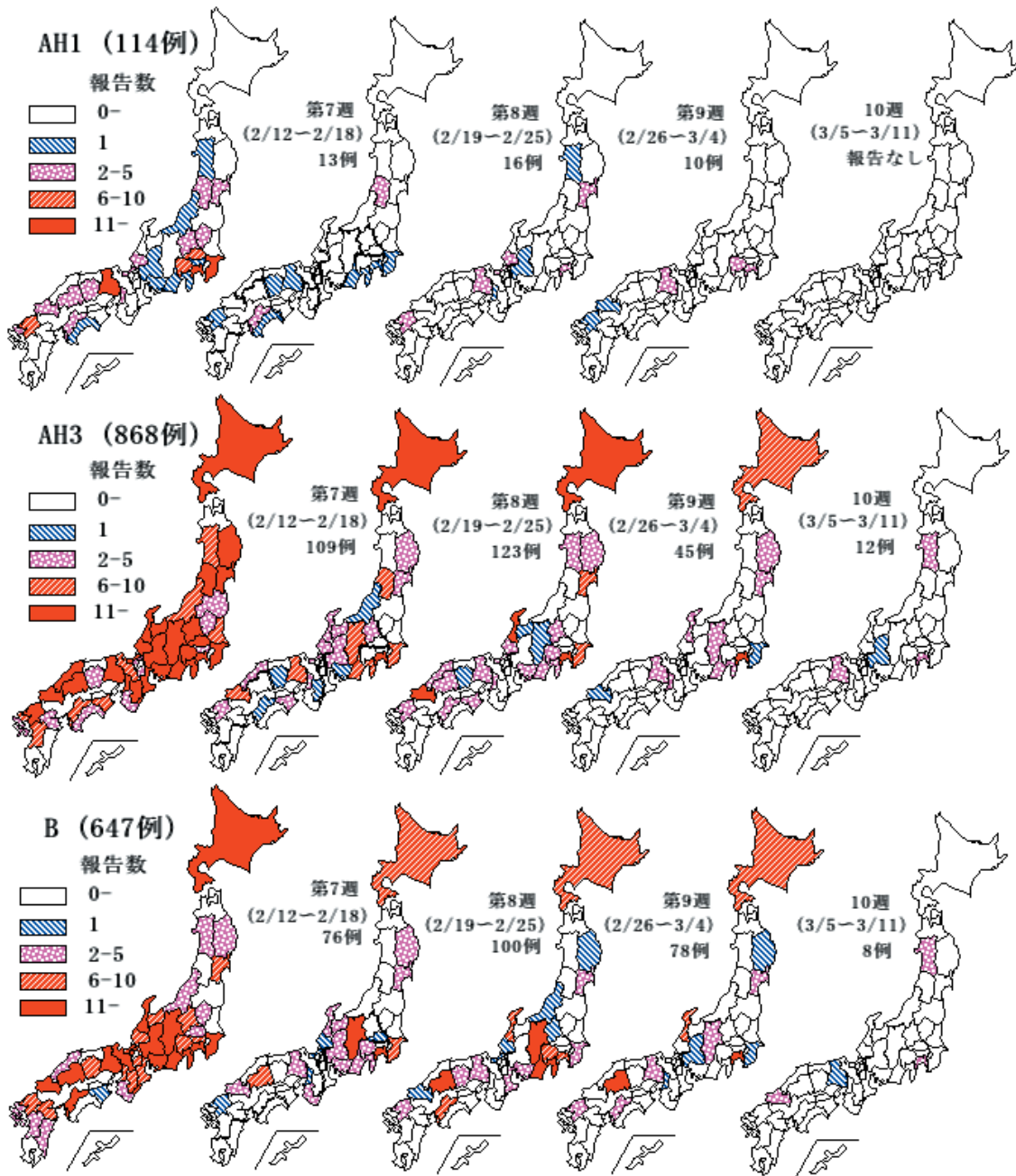


各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2006/07シーズン  
 (病原微生物検出情報：2007年3月15日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



**感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン**

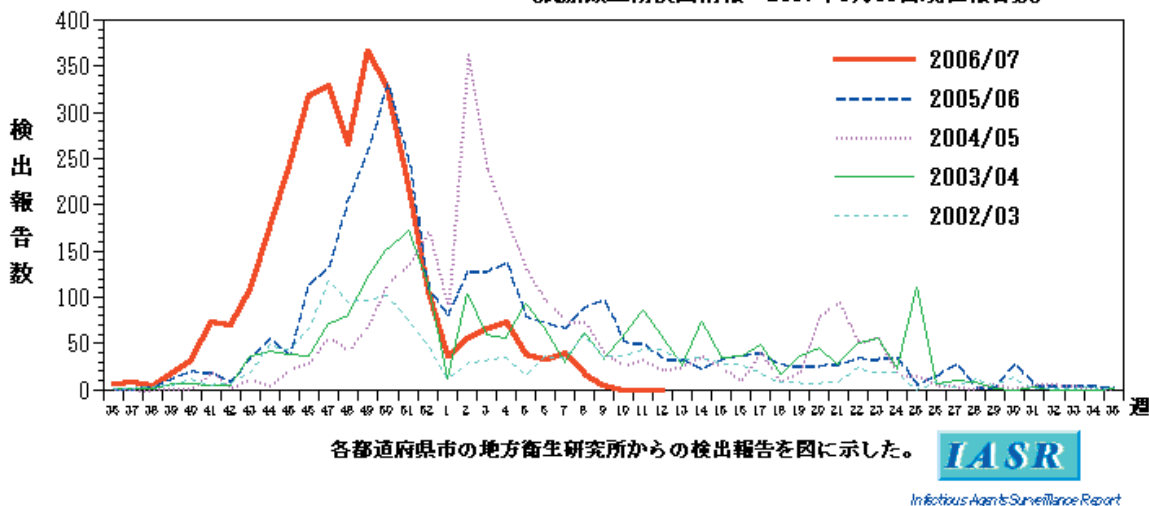
例年より早く2006年第40週より増加が始まり、第36週からの累計ではノロウイルスgenogroup IIが2,765件、genogroup Iが40件、サポウイルスが52件、A群ロタウイルスが98件報告されており、ノロウイルスgenogroup IIが大勢を占めている。

ノロウイルスgenogroup IIは大阪府410件、神奈川県283件、滋賀県218件、京都府204件、岩手県189件、愛媛県182件、広島県144件、高知県111件、岡山県100件など40府県から報告されている。genogroup Iは香川県10件、大阪府5件など17府県から、サポウイルスは高知県15件、熊本県13件、神奈川県9件、愛媛県5件など10県から、A群ロタウイルスは千葉県17件、東京都16件、京都府、愛媛県各10件、神奈川県9件、熊本県6件、静岡県、島根県、徳島県各5件など19都府県から報告されている。

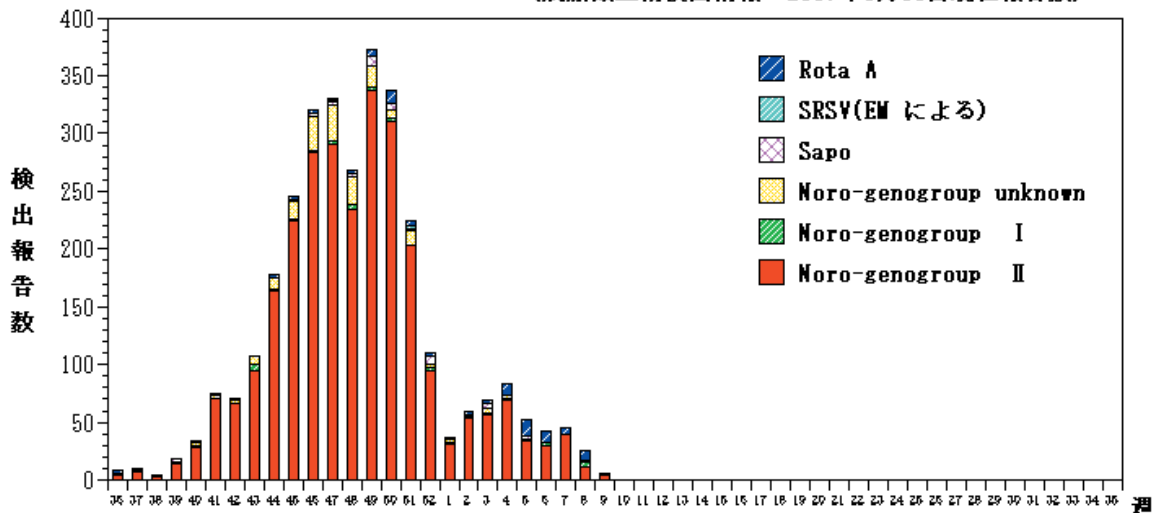
また、ノロウイルスgenogroup IIによる施設内感染、食中毒などの集団発生の報告も増加しており、これまでに9月に5事例、10月に63事例、11月に273事例、12月に204事例、2007年1月に66事例、2月に26事例、3月に3事例、計640事例が報告されている(このうち10月、11月の各1事例、12月の3事例ではgenogroup IとIIを検出)。

検出されたgenogroup IIのノロウイルスについて、さらに遺伝子型別まで実施された135事例中131事例はGII/4と報告されている(他には10月にGII/9が1事例、11月にGII/2とGII/6が各1事例、1月にGII/2が1事例)。また、10月の1事例、11月の1事例、12月の3事例、1月の1事例、2月の1事例ではgenogroup Iが検出され、11月の5事例、12月の5事例、1月の4事例、2月の1事例のgenogroupは不明である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。

**週別SRSV(ノロウイルス、サポウイルス) 検出報告数、過去4シーズンとの比較、2002/03-2006/07シーズン**  
(病原微生物検出情報：2007年3月15日現在報告数)



週別SRSV&ロタウイルスの検出報告数、2006/07シーズン  
(病原微生物検出情報：2007年3月15日現在報告数)

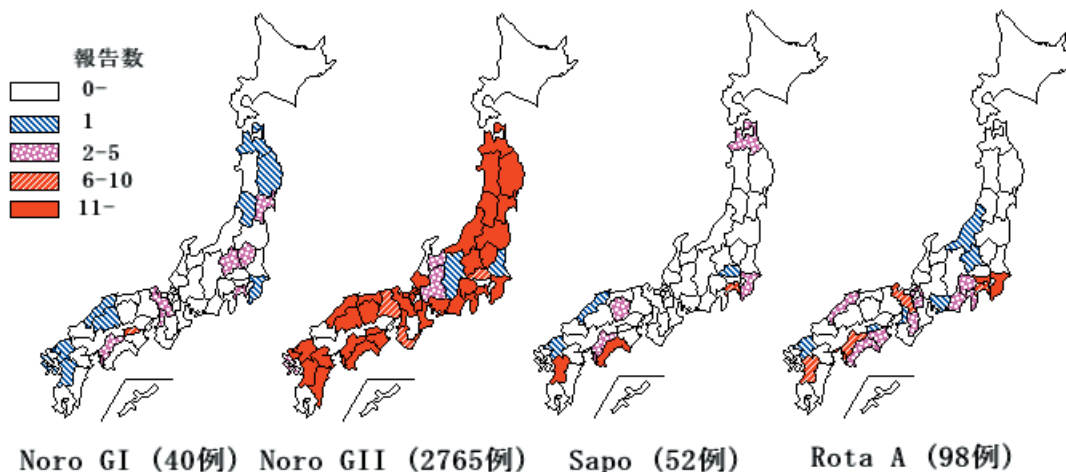


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2006/07シーズン  
(病原微生物検出情報：2007年3月15日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report



## 急性脳炎(2004～2006年)2007年2月28日現在

急性脳炎は2003年11月5日施行の感染症法改正によって、基幹定点(全国約500カ所の病院)からの報告による定点把握疾患から、五類感染症の全数把握疾患に変更され、診断したすべての医師は、診断から7日以内に届け出ることが義務づけられている。届け出の対象は、四類感染症として全数把握されるウエストナイル脳炎と日本脳炎を除き、それ以外の病原体によるもの、および病原体不明のものである。また、炎症所見が明らかでなくとも、同様の症状を呈する脳症も含まれる。当初、インフルエンザ脳炎や麻疹脳炎など、原疾患が届け出対象である場合は除くと解釈されていたが、厚生科学審議会感染症分化学会の審議を経て、2004年3月1日以降はこれらも届け出の対象となった。なお、届け出の時点で病原体不明なものについては、可能な限り病原体診断を行い、明らかになった場合には追加で報告することが求められている。

ここでは、2004～2006年の届け出症例(2003年12月29日～2006年12月31日診断分)についてまとめる。この3年間に報告された急性脳炎は、2004年166例、2005年188例、2006年165例であった。報告のあった都道府県別では、2004年は秋田県(26例)、新潟県(17例)、山形県(14例)、2005年は大阪府(21例)、東京都(16例)、福岡県(16例)、2006年は千葉県(19例)、大阪府(19例)、広島県(12例)が多く、3年間では大阪府(42例)、千葉県(40例)、秋田県(38例)、東京都(30例)、福岡県(28例)が多かった。また、3年間に1例の報告もない都道府県が2県認められた(図1)。

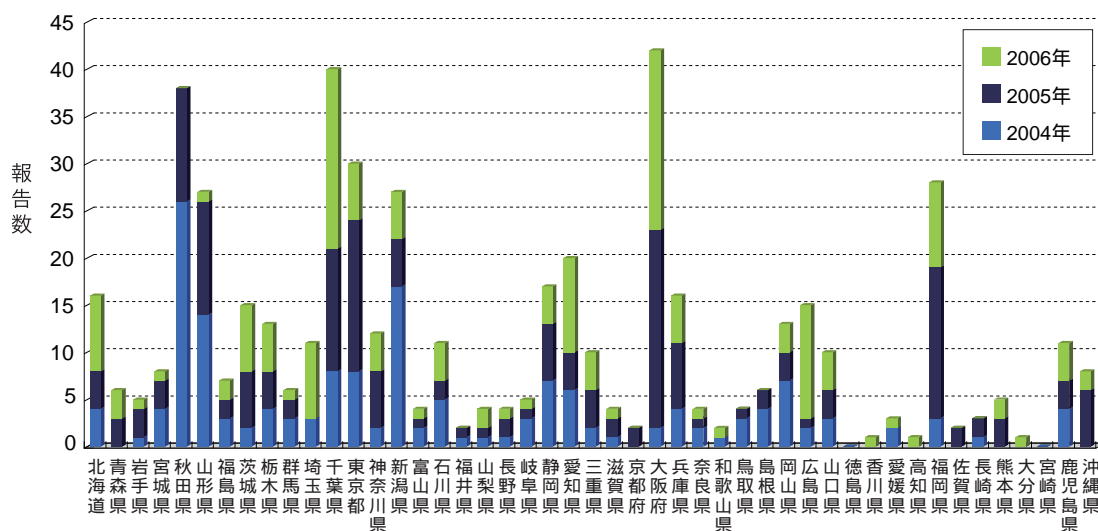


図1. 急性脳炎の都道府県別報告状況(2004～2006年)

3年間の総報告数519例の性別は、男性279例(54%)、女性240例(46%)で、年齢は0歳から93歳にわたり、年齢中央値は14歳であった。年齢中央値は年次により違いが認められ、2004年68歳(0～93歳)、2005年7.5歳(0～91歳)、2006年6歳(0～83歳)であった。年次別に、年齢群(10歳毎)別報告数をみると、2004年は10歳未満のピークと70代を中心に50～80代のピークがあり、50歳以上の過半数は、秋田県、山形県、新潟県の3県からの、9～11月に集中した病原体不明例の報告であった(図2)。2005年は10歳未満の大きなピークと、50代、60代の小さなピ

ークがあり、2006年は10歳未満のピークの外、これに次いで10代が多く、年次により年齢群分布に違いが認められた。10歳未満は3年間に234例で、1歳(44例:19%)、2歳(37例:16%)、0歳(35例:15%)の順に多かった。

16歳未満の265例のうち、発病月が不明の2例を除く263例について、発症月別および原因病原体をみると、2005年2月および3月、2006年1月および2月が特に多く、その病原体の大半がインフルエンザウイルスであった(図3a)。インフルエンザウイルスにより2004年12月～2005年5月に発病した45例では、A型17例、B型24例、A型およびB型1例、型不明3例、また、2005年12月～2006年4月に発病した50例ではA型47例、B型3例であり、当該シーズンの流行型を反映していた。インフルエンザウイルス以外では、HHV-6 10例、ロタウイルス7例、アデノウイルス5例、コクサッキーウイルス5例、単純ヘルペスウイルス5例など、ウイルスによるものが多かった。細菌の6例は、サルモネラ菌3例、腸球菌1例、ウシ型溶血性レンサ球菌1例、肺炎球菌およびレジオネラ菌1例であった。病原体不明のものは103例(39%)であった。また、発病月不明の2例の病原体は、1例がB型インフルエンザウイルス(2006年5月診断)で、1例が病原体不明であった。

16歳以上の254例のうち、発病月が不明の9例を除く245例について発症月別にみると、2004年9～11月に著しく多かった(図3b)。これは前述の秋田県、山形県、新潟県における原因不明の脳炎・脳症の地域的発生が影響している。245例の病原体別では、病原体名の報告されたものは59例のみで、単純ヘルペスウイルスが20例と最も多く、次いでインフルエンザウイルスの9例であった。細菌の13例のうち9例は肺炎球菌で、ペニシリン耐性あるいは低感受性の記載があるものもあった。次いで多い細菌は、結核菌3例であった。また、病原体不明のものが186例(76%)であった。発病月が不明のものの病原体は、単純ヘルペスウイルスが1例で、他は病原体不明であった。

死亡の報告は、届け出以降に追加報告のあったものを含めて、70例(2004年29例、2005年27例、2006年14例)で、3年間全体の報告例の13.5%であった。このうち、16歳未満の37例は性別では男性12例、女性25例で、年齢は0歳2例、1歳6例、2歳4例、3歳5例、4歳7例、5歳2例、6歳2例、7歳2例、8歳1例、9歳1例、10歳1例、12歳1例、13歳3例であった。病原体はインフルエンザウイルス16例(うち、A型8例、B型6例、型不明2例)、ロタウイルス2例、アデノウイルス3型1例、アデノウイルス42型1例、コクサッキーウイルスA6型1例、コクサッキーウイルスA7型1例、RSウイルス1例、単純ヘルペスウイルス1例、サルモネラ菌(*Salmonella enteritidis*)1例、ウシ型溶血性

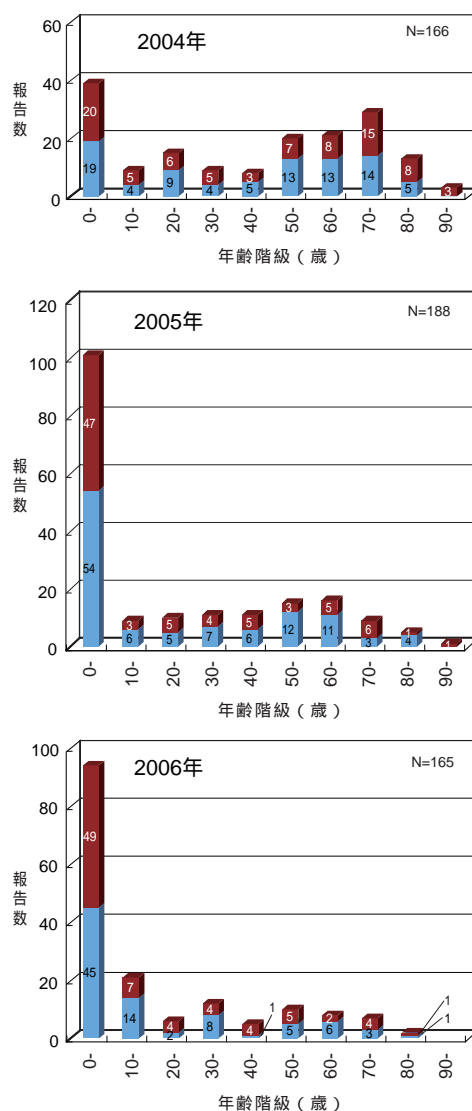


図2. 急性脳炎の年別・性別・年齢群別報告数

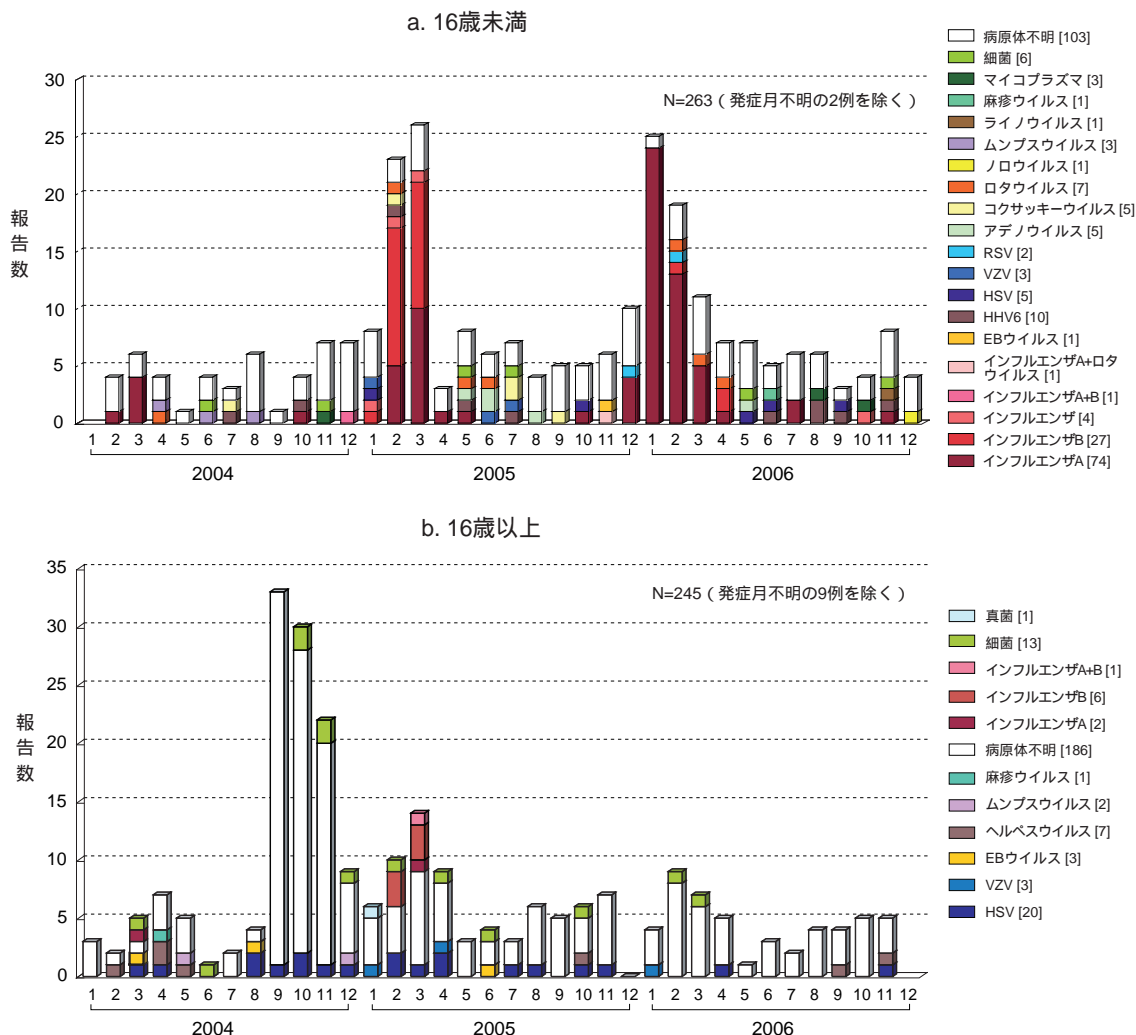


図3. 急性脳炎の発症月別病原体(2004～2006年)

レンサ球菌(*Streptococcus bovis*)1例、不明11例であった。16歳以上の死亡例は33例で、性別で男性17例、女性16例で、年齢群別では16～19歳1例、20代3例、30代1例、40代2例、50代5例、60代8例、70代9例、80代4例であり、それらの病原体は、インフルエンザウイルス2例(B型1例、型不明1例)、麻疹ウイルス1例(20代)、単純ヘルペスウイルス1例(70代)、不明が29例であった。

急性脳炎・脳症は、死亡以外にも、永久的な後遺症も残すこともある重篤な疾患である。都道府県による報告数の差などからも、未報告の症例は多数存在すると考えられ、急性脳炎が届出対象疾患であることを、一層周知徹底することが必要である。また、病原体不明が半数以上を占めていた。症例の集積を迅速に捉えることは重要であるので、病原体検索中の臨床診断のみの段階での迅速な届け出が必要である。一方で、病原体の特定は診療現場における早期診断・治療や、ワクチン接種などによる予防対策に非常に重要となる。そのため、できる限り病原体を特定し、届出後であっても追加報告することが望まれる。特に集団発生や地域的流行など公衆衛生上重要と判断される場合などにおいては、医療機関と行政機関の協力によって、より積極的な病原体検索を実施することが望まれる。



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### ラオス人民民主共和国の鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2007年3月16日 - 更新2

ラオス保健省は、2例目となるヒトでのH5N1鳥インフルエンザウイルス感染患者を報告した。この患者は死亡した。

初期検査はラオスの国立検査疫学センターで行われた。WHOの方針に従い、診断の確認と詳細な解析のため、検体が東京のWHO協力研究所に送付された。この協力センターでH5N1感染が確定された。

この42歳女性は、Vientiane県Pong Hong地区Saka村出身であった。彼女は2月26日に発熱し、2月28日にVientiane県立病院に入院した。その後、3月1日にSethathirat病院に転送され、3月4日に死亡した。感染源の調査中に行われた検査により、女性の自宅のアヒル1羽がH5陽性であることが判明した。家族および病院での濃厚接触者が健康監視を受けているが、現在まで感染の徴候は見られていない。

WHOはラオス政府と緊密に協力して、症例報告の強化、診断能力の向上、住民の意識向上のため活動している。

### エジプトでの鳥インフルエンザ流行状況

WHO/EPR 2007年3月19日 - 更新9

エジプト保健人口省は、新たな鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルス感染患者1名を発表した。患者は、エジプト中央公衆衛生研究所および米国海軍医学研究所Unit No. 3(NAMRU-3)で確定された。

患者はAswan行政地区の10歳少女である。3月13日に発症して病院に入院し、現在、病状は落ち着いている。

曝露源調査で、患児は最近病鳥に曝露されたことが示唆されている。少女との接触者は健康監視が行われている。エジプトでは、現在までに感染が確定された25名のうち、13名が死亡している。

### スーダンでの髄膜炎菌感染症流行状況

WHO/EPR 2007年3月15日 - 更新

2007年1月1日から3月11日までにスーダン南部の保健省は、スーダン南部の10州のうちの9州で、死亡者430名を含む髄膜炎菌感染症疑い患者6,946名を報告した。

これらの患者発生報告は不規則で、遅延しているので数字は暫定である。現在感染が最も流行しているところは、Aweil West、Juba、Mundri East、Rumbek、Tonj South、Wulu、Yirol郡である。

3月4日から11日までの1週間に、死亡者81名を含む疑い患者1,541名が報告された。南部スーダン保健省とWHOおよび協力機関は、4郡で集団ワクチン接種キャンペーンを行った。

WHO本部および地域事務所の技術支援チームは現在、スーダン南部に滞在しているが、サーベイランス、野外調査、集団ワクチン接種、患者治療、後方支援および調整などで、南部スーダン保健省へのWHOの技術支援を強化する予定である。

### ブルキナファソでの髄膜炎菌感染症の流行

WHO/EPR 2007年3月19日 - 更新

2007年1月1日から3月11日までに、ブルキナファソ保健省は死亡者583名を含む髄膜炎菌感染症疑い患者7,333名の発生を報告した。首都のワガドゥグの3地区を含む22地区では、現在疫学閾値を超えている。感染が流行している地域で得られた髄液検体をラテックス検査または培養検査で調べたが、髄膜炎菌血清型A群が陽性であった。

6地区で、100万人を対象としたワクチン接種キャンペーンの第一段階が完了した。さらに2地区で進行中である。2価髄膜炎菌ワクチンは、ブルキナファソ保健省の備蓄に加えて、「流行性髄膜炎のワクチン供給国際調整グループ( ICG )」からも手に入れている。

ICGは現在、ワガドゥグ市全体を含む感染が流行している13地区でのワクチン接種キャンペーンで使用する、2価髄膜炎菌ワクチン335万回分の追加分につき、提供することを承認した。最初の発送分の116万5,000回分については、今週初めに到着する予定である。





## 感染症の話

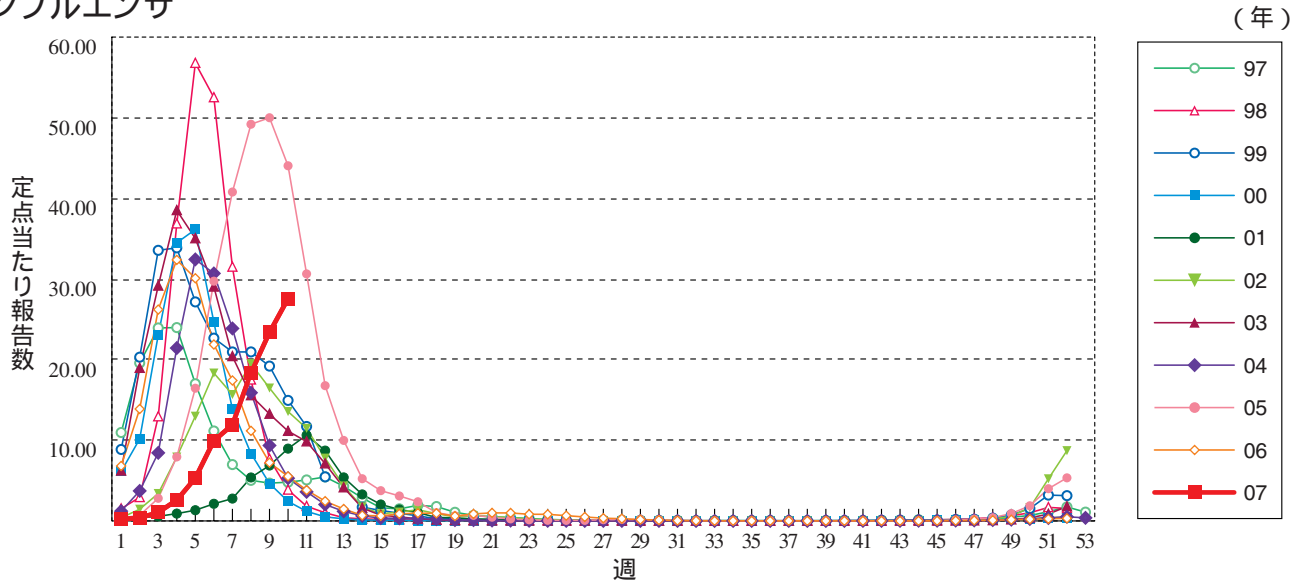
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

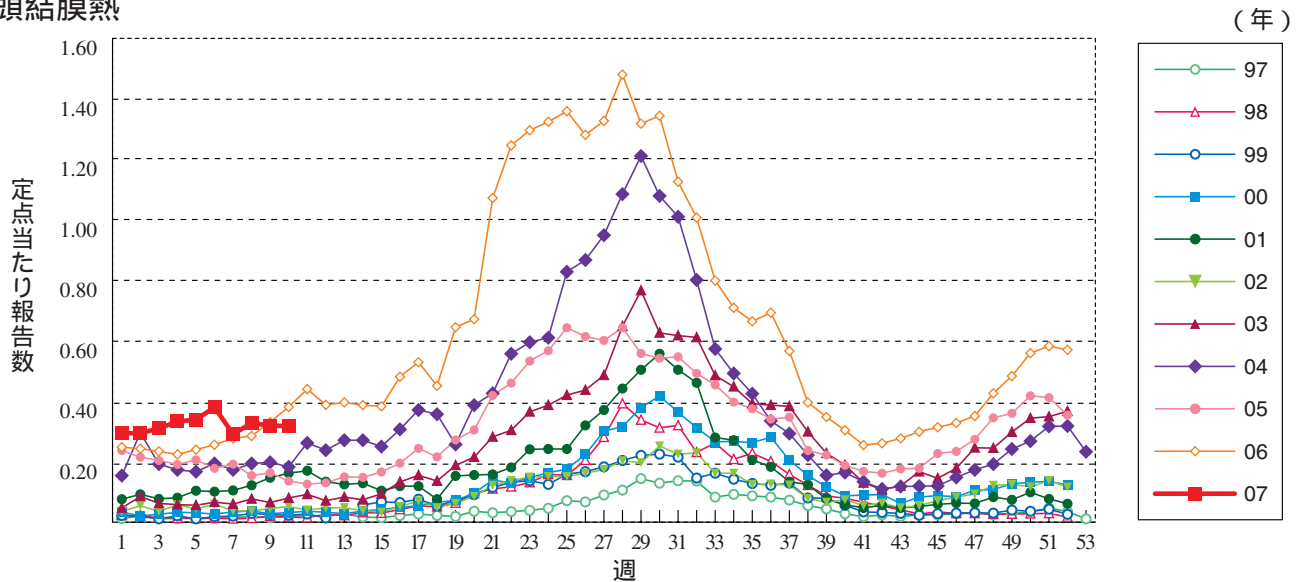
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(10週)**

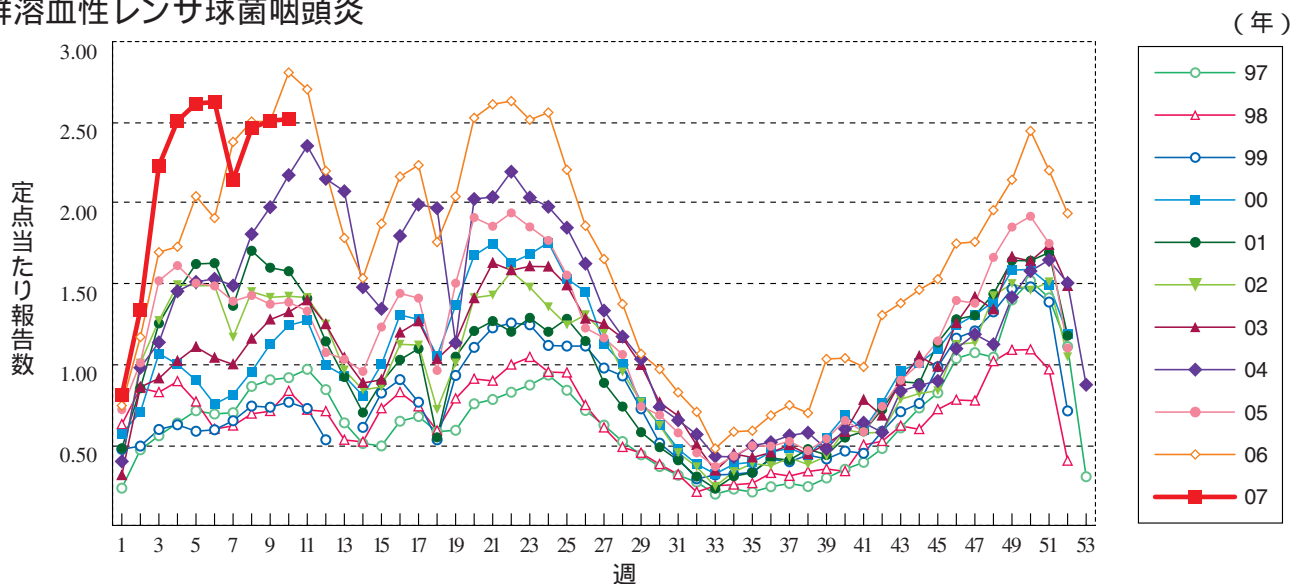
**インフルエンザ**



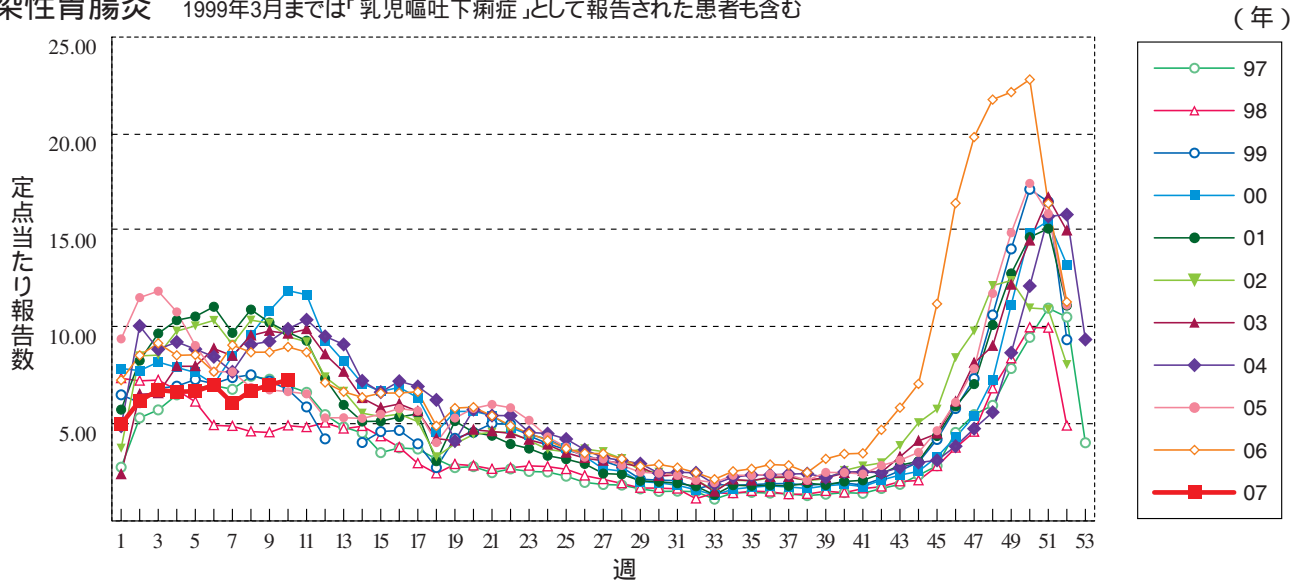
**咽頭結膜熱**



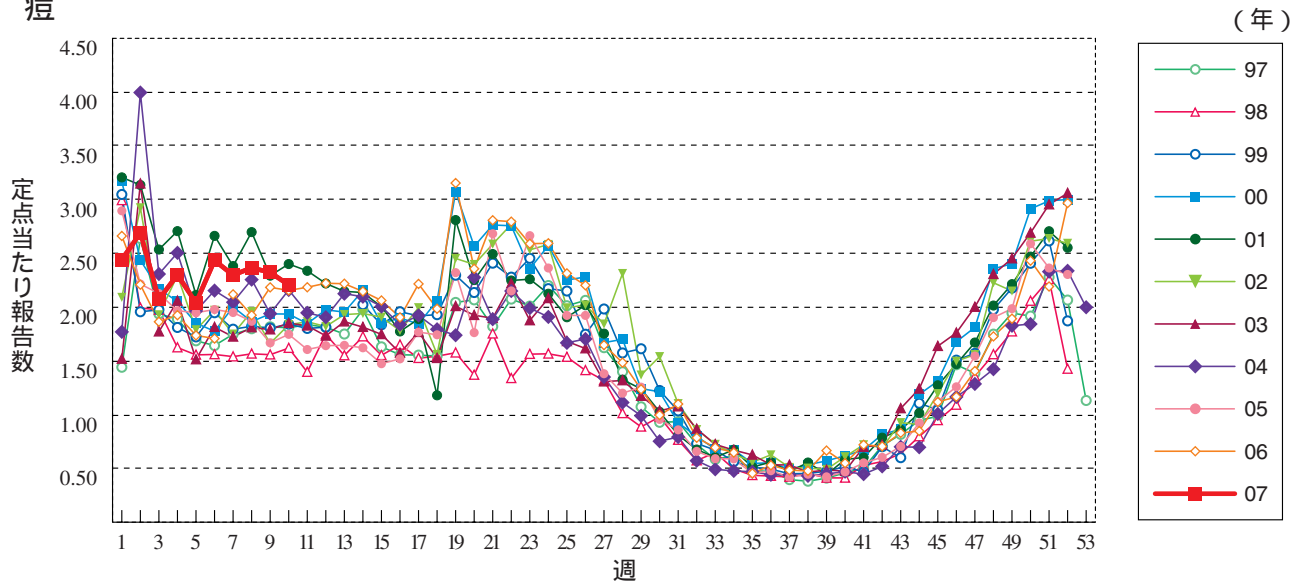
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



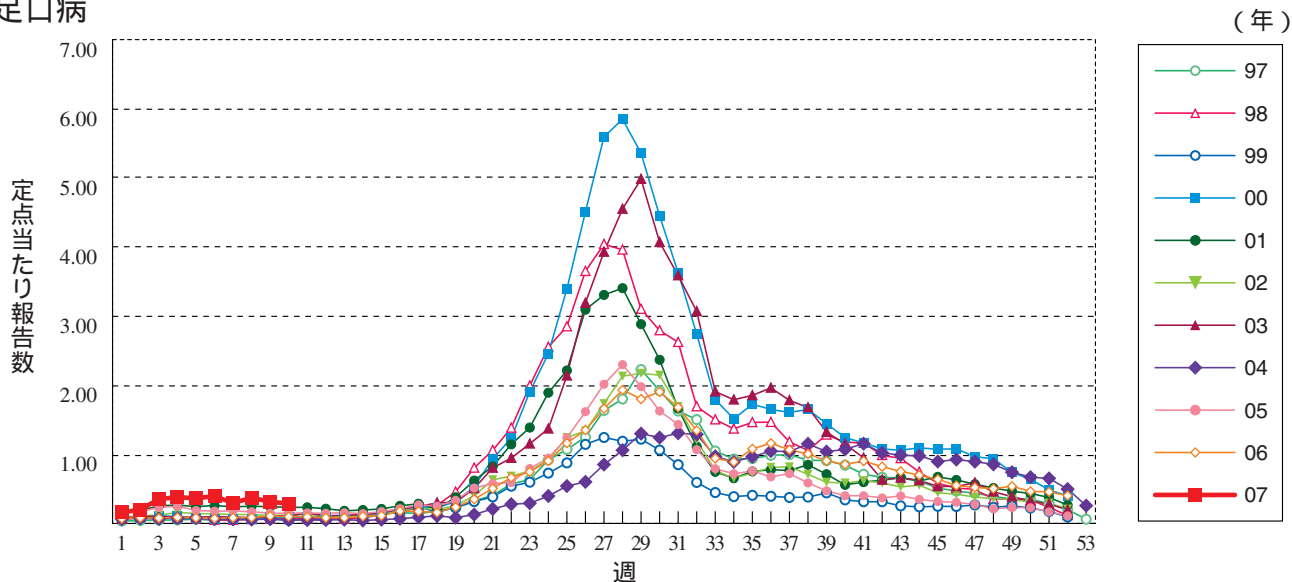
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



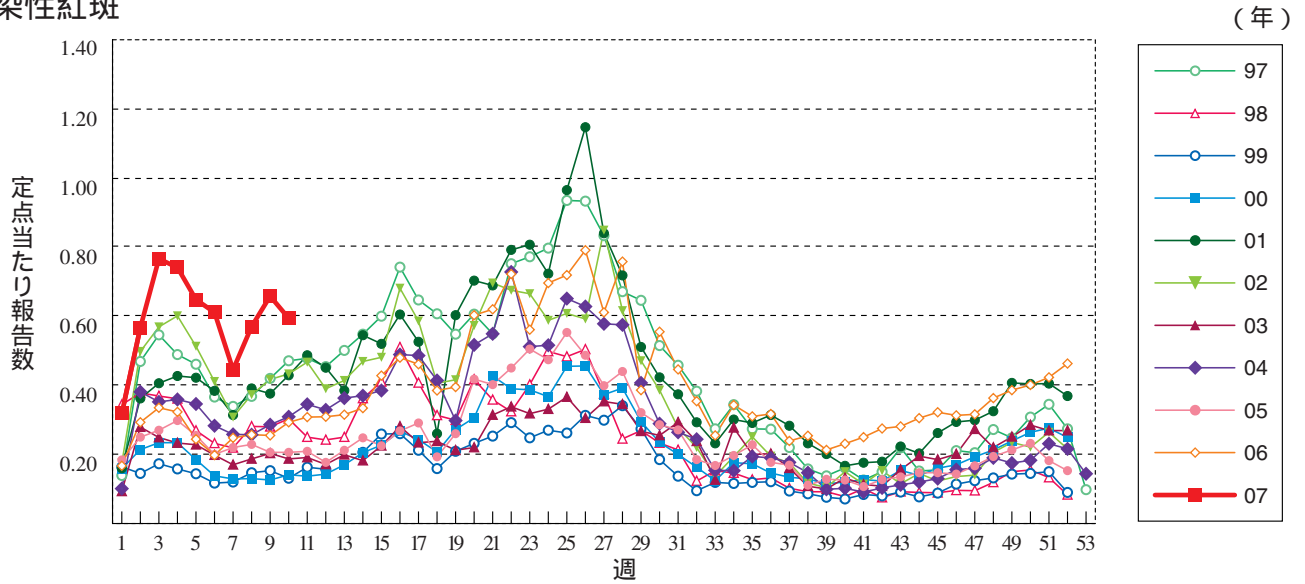
**水痘**



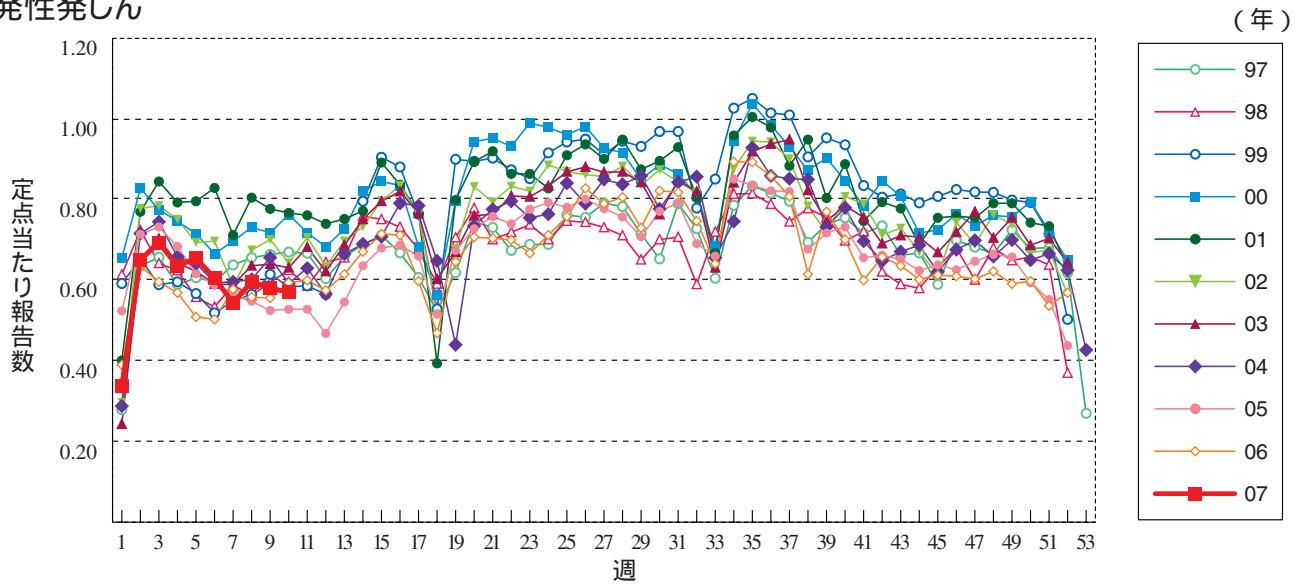
**手足口病**



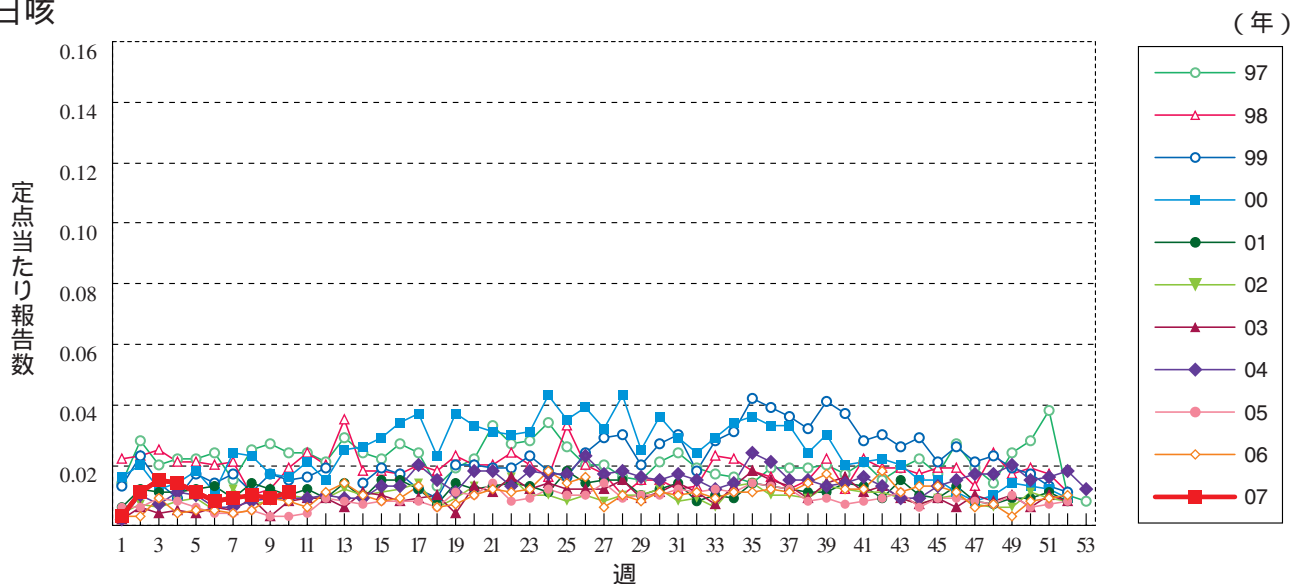
伝染性紅斑



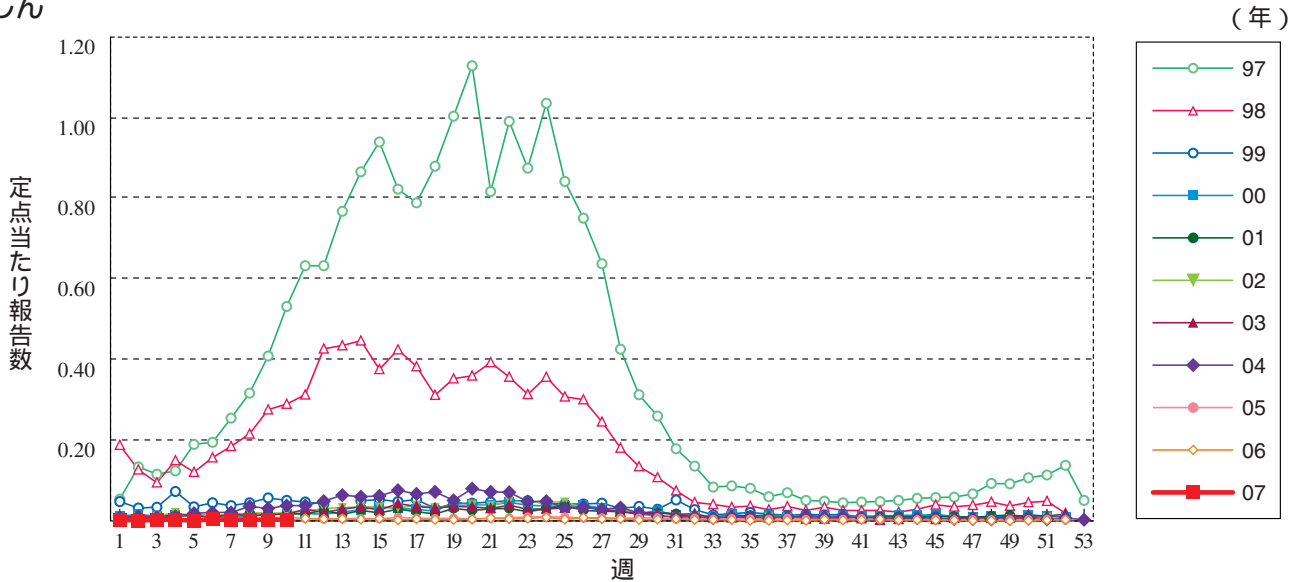
突発性発しん



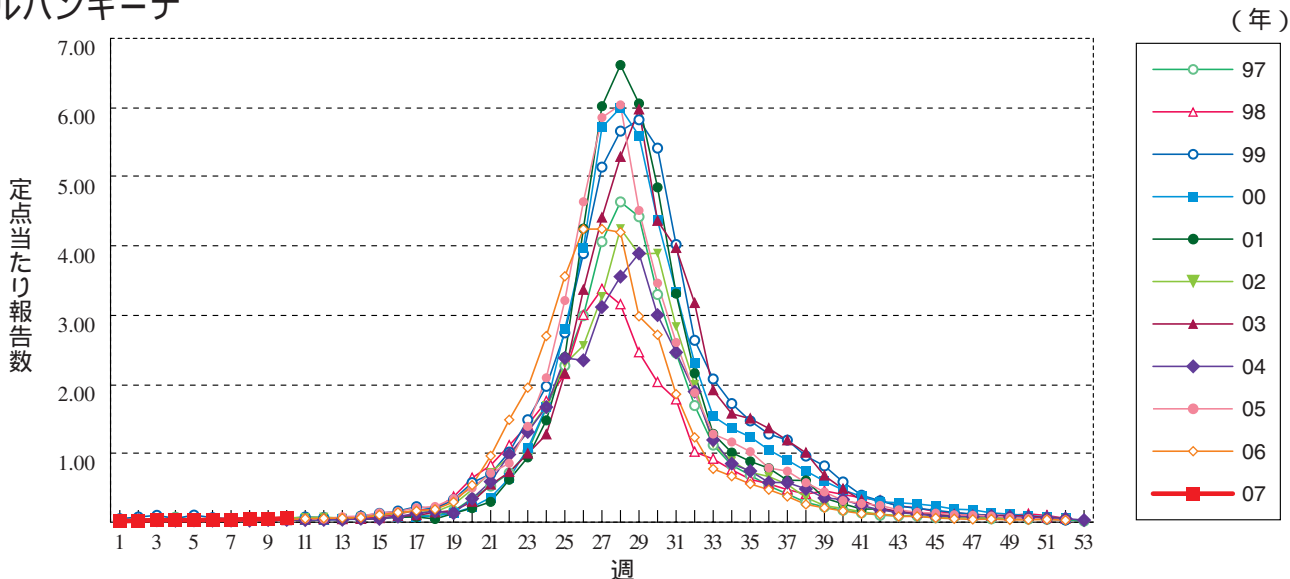
百日咳



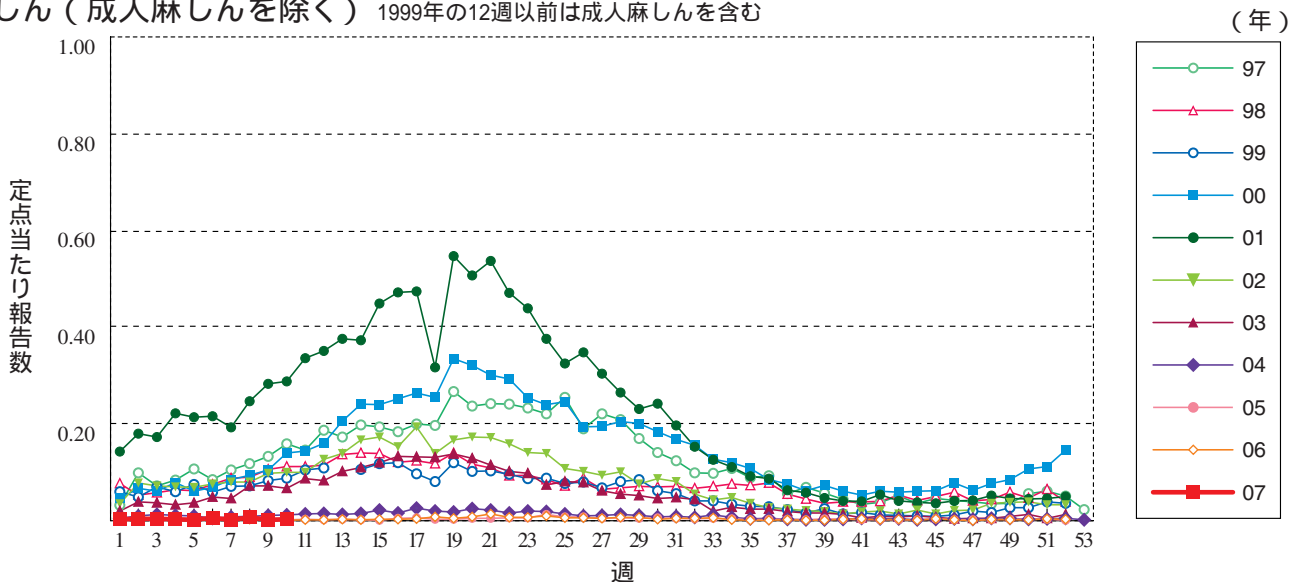
風しん



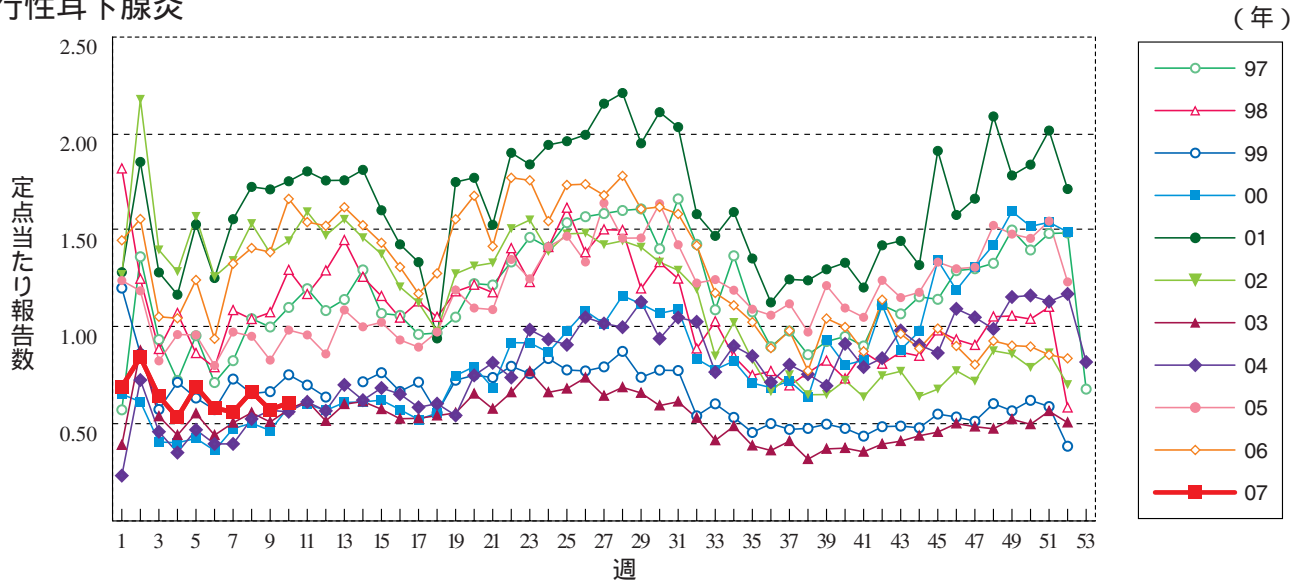
ヘルパンギーナ



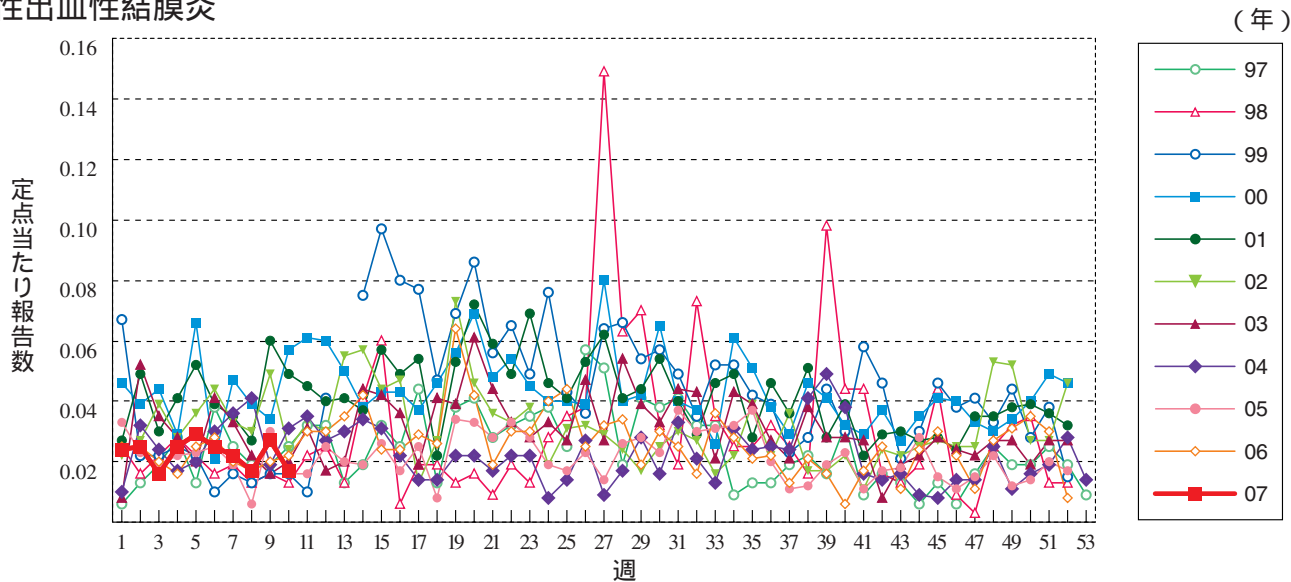
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



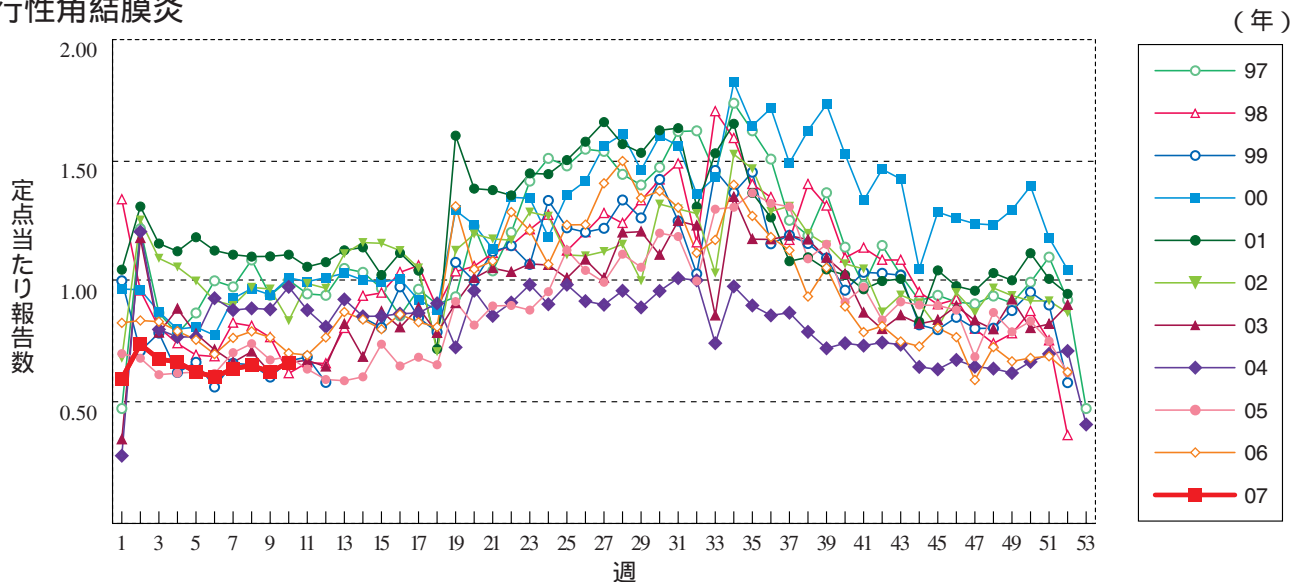
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

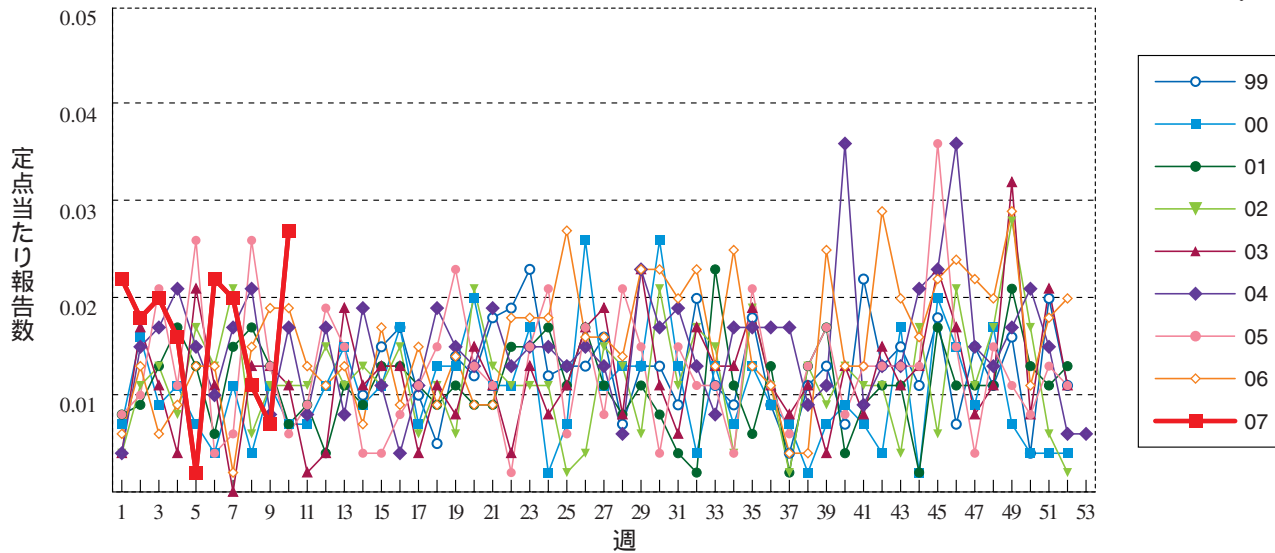


流行性角結膜炎



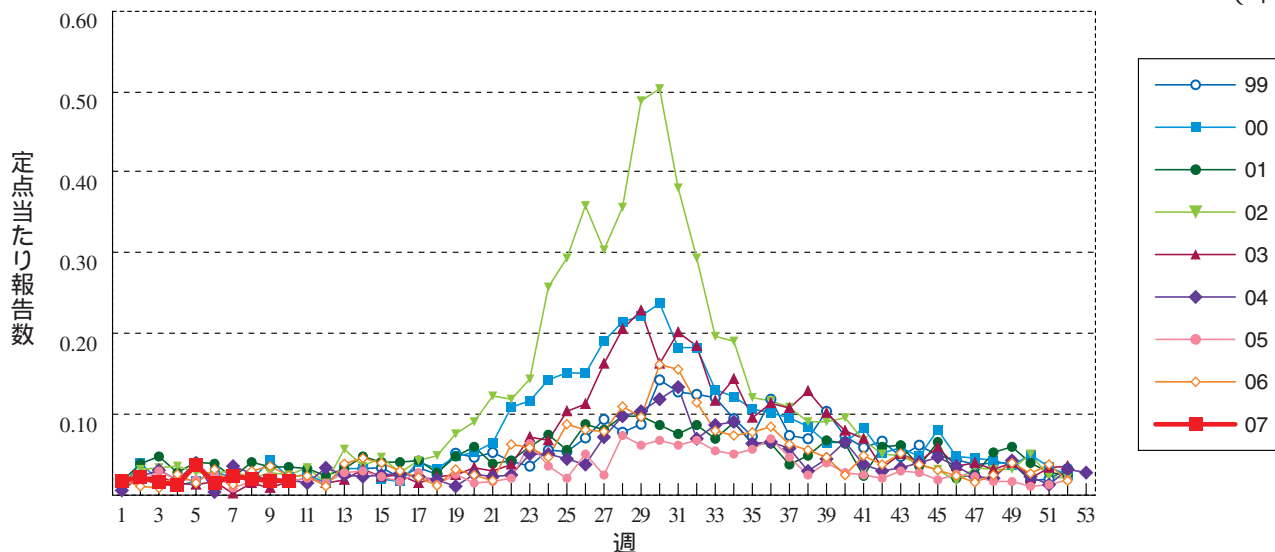
**細菌性髄膜炎**

(年)



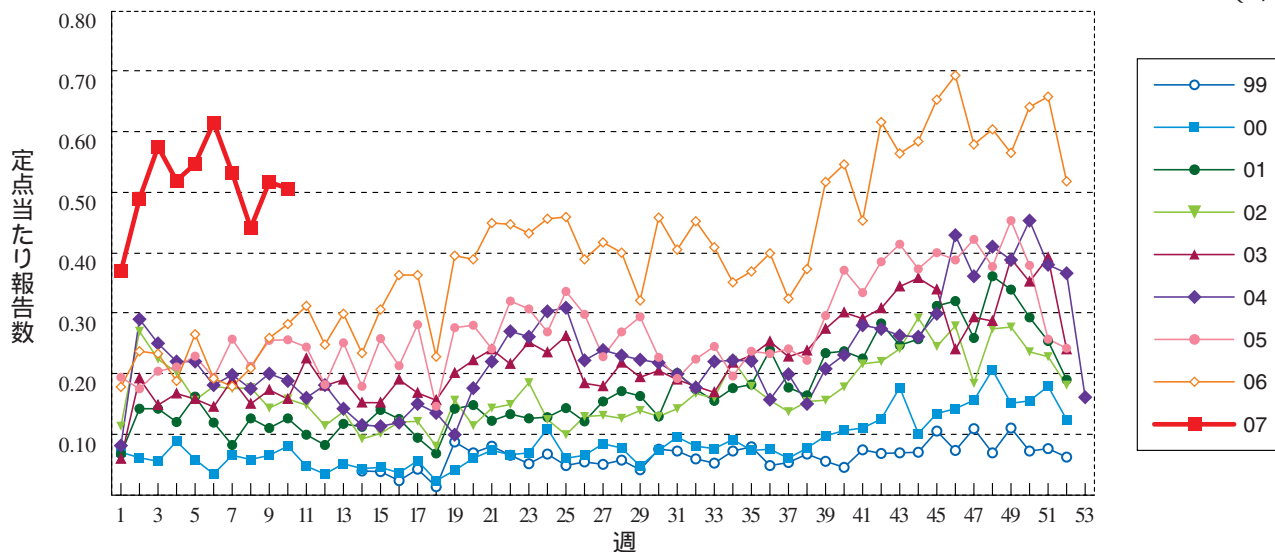
**無菌性髄膜炎**

(年)



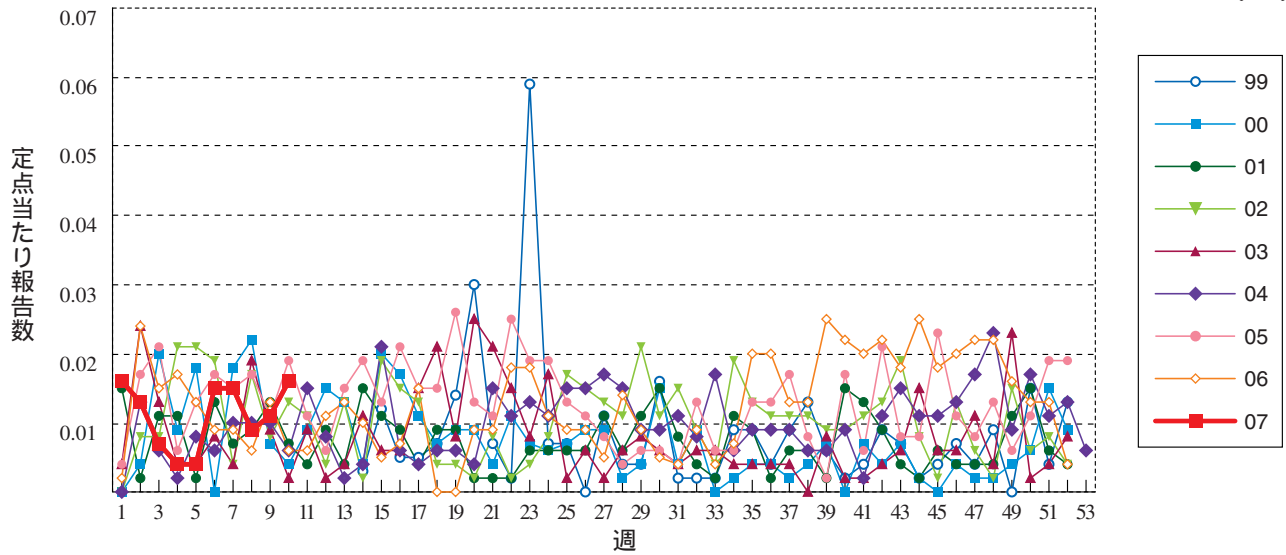
**マイコプラズマ肺炎**

(年)



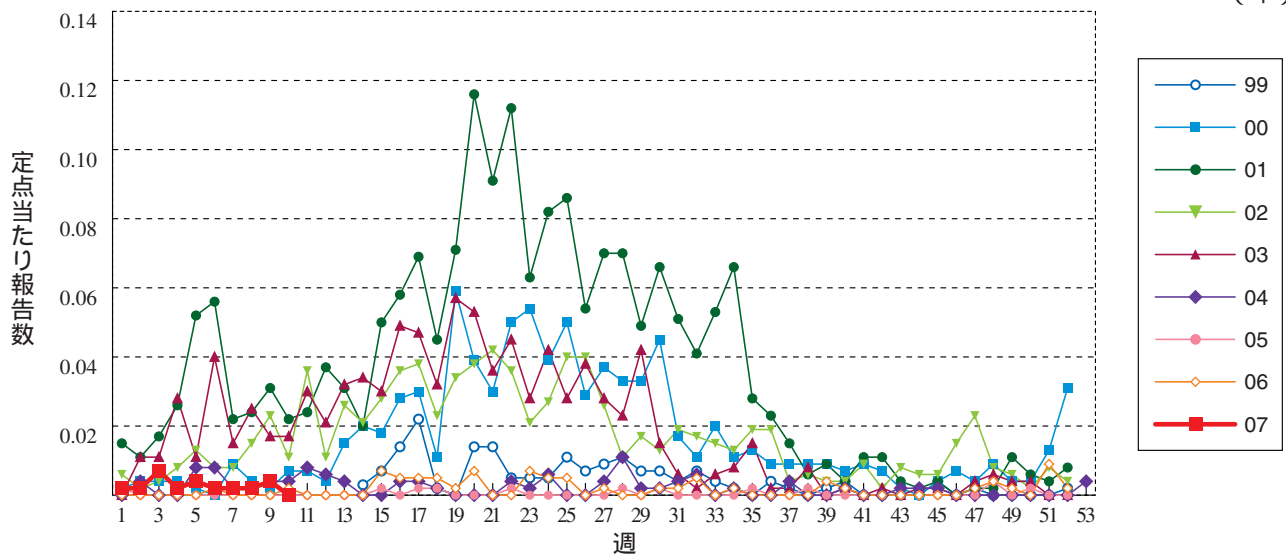
クラミジア肺炎（オウム病を除く）

(年)



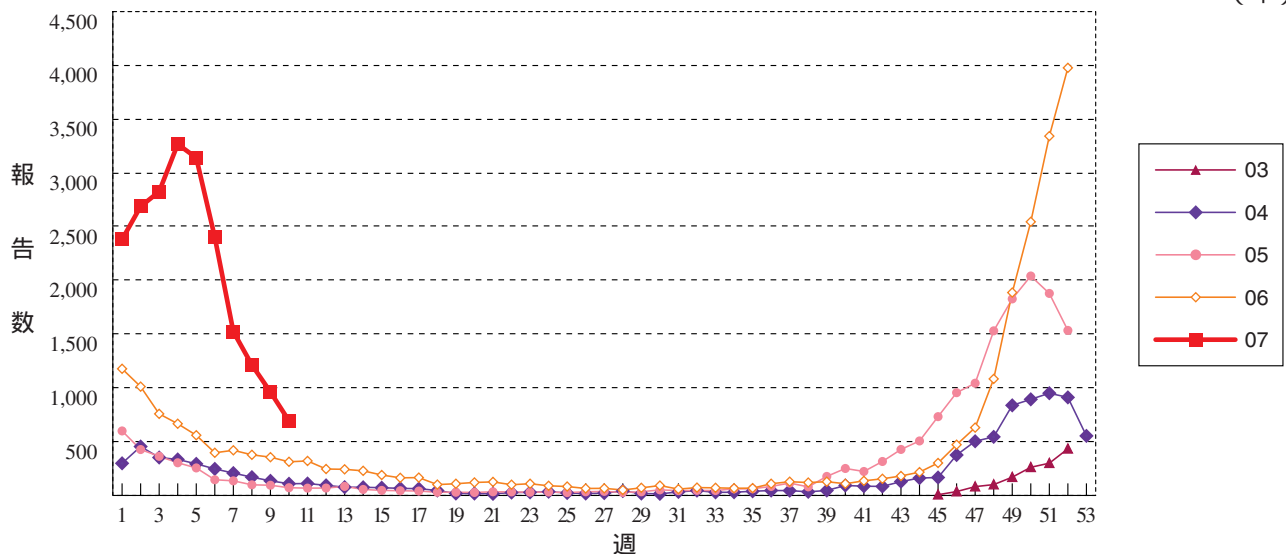
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)







10週のデータ

注1)表中の報告数は3月14日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。  
 注2)また報告システム変更の影響により、ここの「累積」においては漏れている報告例もありますが、近いうちにそれらも反映する予定です。  
 \*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年10週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器症候群*		痘 そう		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	5	98	-	-	1	6	-	4	7	134	-	10	-	-	-	35	-	4
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	17	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-
東京都	-	14	-	-	-	1	-	1	-	3	-	1	-	-	-	7	-	1
神奈川県	-	5	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	8	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-
愛知県	1	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-
大阪府	1	28	-	-	-	1	-	1	1	13	-	-	-	-	-	3	-	-
兵庫県	-	3	-	-	-	1	-	-	1	6	-	-	-	-	-	3	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	18	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	黄熱		オウム病		回帰熱		Q熱		狂犬病		高病原性鳥インフルエンザ		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	4	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス 感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	36	2	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-	2	69	-	1	12	133
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	7
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	30
神奈川県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	15
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	2	12
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	7
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	12
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	8
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	5
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。  
 \*\*ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスפורジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	29	2	32	-	1	3	29	1	23	12	230	-	8	-	1	-	-
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	5	-	-	2	2	-	1	1	10	-	-	-	-	-	-
東京都	-	9	-	-	-	-	1	1	-	1	5	73	-	3	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	3	-	21	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	1	-	1	-	1	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	2	3	24	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	4	-	5	-	-	1	1	1	2	1	28	-	3	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	1	-	-	1	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	1	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	2	-	-	1	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	5	83	-	9	-	-	1	19	-	-
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	2	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	12	-	-	-	-	-	4	-	-
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
静岡県	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	10	-	-	-	-	1	1	-	-
三重県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	4	-	1	-	-	-	2	-	-
兵庫県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

\*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	132147	27.57	962	0.32	7623	2.52	22054	7.29	6682	2.21	862	0.28	1799	0.59	1729	0.57	34	0.01
北海道	6264	27.47	69	0.48	710	4.97	420	2.94	224	1.57	8	0.06	201	1.41	71	0.50	-	-
青森県	1294	19.91	27	0.64	101	2.40	155	3.69	63	1.50	-	-	40	0.95	21	0.50	-	-
岩手県	1196	18.98	10	0.26	77	1.97	136	3.49	63	1.62	14	0.36	43	1.10	11	0.28	-	-
宮城県	2594	26.20	7	0.11	125	2.05	581	9.52	106	1.74	7	0.11	74	1.21	38	0.62	1	0.02
秋田県	1371	24.93	7	0.20	93	2.66	220	6.29	79	2.26	9	0.26	22	0.63	18	0.51	2	0.06
山形県	1460	30.42	16	0.53	117	3.90	157	5.23	57	1.90	13	0.43	16	0.53	14	0.47	-	-
福島県	2697	33.71	17	0.35	170	3.54	319	6.65	74	1.54	14	0.29	20	0.42	30	0.63	-	-
茨城県	2692	22.43	25	0.33	293	3.91	416	5.55	117	1.56	15	0.20	24	0.32	26	0.35	-	-
栃木県	1448	19.84	5	0.11	101	2.15	196	4.17	80	1.70	4	0.09	42	0.89	21	0.45	4	0.09
群馬県	3171	32.03	21	0.34	240	3.93	460	7.54	120	1.97	3	0.05	27	0.44	37	0.61	-	-
埼玉県	7926	30.72	67	0.41	496	3.06	1458	9.00	375	2.31	31	0.19	92	0.57	93	0.57	2	0.01
千葉県	6508	31.75	24	0.19	409	3.17	741	5.74	261	2.02	23	0.18	77	0.60	68	0.53	7	0.05
東京都	6386	22.73	30	0.21	286	2.01	850	5.99	216	1.52	11	0.08	59	0.42	65	0.46	1	0.01
神奈川県	8640	26.58	53	0.26	589	2.89	1613	7.91	468	2.29	24	0.12	106	0.52	157	0.77	3	0.01
新潟県	4577	47.68	19	0.31	212	3.48	327	5.36	152	2.49	5	0.08	38	0.62	36	0.59	-	-
富山県	1313	27.35	28	0.97	247	8.52	255	8.79	98	3.38	8	0.28	78	2.69	19	0.66	-	-
石川県	1334	27.79	15	0.52	115	3.97	240	8.28	76	2.62	4	0.14	40	1.38	17	0.59	-	-
福井県	1436	44.88	4	0.18	65	2.95	367	16.68	48	2.18	14	0.64	23	1.05	11	0.50	-	-
山梨県	946	23.65	4	0.17	72	3.00	121	5.04	33	1.38	1	0.04	4	0.17	9	0.38	-	-
長野県	3406	38.70	33	0.60	117	2.13	356	6.47	110	2.00	8	0.15	57	1.04	31	0.56	1	0.02
岐阜県	1612	18.53	10	0.19	51	0.96	206	3.89	88	1.66	1	0.02	37	0.70	30	0.57	-	-
静岡県	2458	18.48	17	0.20	206	2.40	806	9.37	232	2.70	4	0.05	74	0.86	53	0.62	-	-
愛知県	5216	26.89	64	0.35	268	1.48	1339	7.40	307	1.70	12	0.07	109	0.60	110	0.61	2	0.01
三重県	2862	39.21	13	0.29	98	2.18	343	7.62	96	2.13	6	0.13	17	0.38	35	0.78	-	-
滋賀県	1552	29.28	8	0.25	22	0.69	162	5.06	75	2.34	1	0.03	12	0.38	12	0.38	-	-
京都府	2481	20.01	3	0.04	79	1.07	339	4.58	125	1.69	15	0.20	36	0.49	21	0.28	-	-
大阪府	8175	28.29	45	0.24	422	2.21	1383	7.24	415	2.17	11	0.06	117	0.61	123	0.64	2	0.01
兵庫県	5127	25.76	40	0.31	206	1.60	879	6.81	314	2.43	15	0.12	63	0.49	68	0.53	2	0.02
奈良県	1645	29.91	26	0.74	38	1.09	161	4.60	71	2.03	3	0.09	21	0.60	11	0.31	-	-
和歌山県	1257	25.14	5	0.16	41	1.32	330	10.65	102	3.29	1	0.03	8	0.26	17	0.55	-	-
鳥取県	818	28.21	11	0.58	108	5.68	125	6.58	47	2.47	2	0.11	1	0.05	13	0.68	-	-
島根県	698	18.37	12	0.52	39	1.70	183	7.96	40	1.74	2	0.09	-	-	10	0.43	-	-
岡山県	1899	23.44	5	0.09	62	1.15	375	6.94	112	2.07	17	0.31	14	0.26	20	0.37	1	0.02
広島県	2995	26.04	46	0.64	112	1.56	561	7.79	83	1.15	10	0.14	21	0.29	31	0.43	1	0.01
山口県	2005	28.64	19	0.39	169	3.45	554	11.31	110	2.24	6	0.12	19	0.39	34	0.69	-	-
徳島県	516	12.90	12	0.57	17	0.81	241	11.48	38	1.81	1	0.05	1	0.05	11	0.52	-	-
香川県	701	14.31	6	0.20	35	1.17	200	6.67	70	2.33	10	0.33	8	0.27	20	0.67	-	-
愛媛県	681	11.16	5	0.14	140	3.78	468	12.65	128	3.46	7	0.19	34	0.92	35	0.95	-	-
高知県	382	7.96	2	0.07	58	1.93	155	5.17	50	1.67	-	-	16	0.53	15	0.50	-	-
福岡県	9610	48.54	31	0.26	275	2.29	1269	10.58	304	2.53	71	0.59	32	0.27	88	0.73	5	0.04
佐賀県	1195	30.64	8	0.35	50	2.17	181	7.87	86	3.74	47	2.04	4	0.17	22	0.96	-	-
長崎県	1580	22.57	12	0.27	49	1.11	425	9.66	108	2.45	64	1.45	4	0.09	15	0.34	-	-
熊本県	1685	21.06	32	0.67	103	2.15	605	12.60	119	2.48	58	1.21	3	0.06	33	0.69	-	-
大分県	2389	41.19	14	0.39	73	2.03	366	10.17	145	4.03	30	0.83	19	0.53	24	0.67	-	-
宮崎県	2090	35.42	11	0.31	105	2.92	552	15.33	178	4.94	144	4.00	27	0.75	39	1.08	-	-
鹿児島県	1721	18.51	22	0.39	113	2.02	353	6.30	221	3.95	103	1.84	12	0.21	33	0.59	-	-
沖縄県	2138	36.86	2	0.06	49	1.44	105	3.09	198	5.82	5	0.15	7	0.21	13	0.38	-	-



\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	9	0.00	174	0.06	8	0.00	1851	0.61	11	0.02	424	0.66	12	0.03	8	0.02	228	0.51
北海道	1	0.01	2	0.01	-	-	46	0.32	-	-	21	0.72	-	-	-	-	3	0.14
青森県	-	-	2	0.05	-	-	73	1.74	-	-	3	0.27	-	-	-	-	9	1.50
岩手県	-	-	9	0.23	-	-	34	0.87	-	-	9	0.75	-	-	-	-	14	0.70
宮城県	-	-	-	-	-	-	52	0.85	1	0.08	3	0.25	-	-	-	-	14	1.17
秋田県	-	-	1	0.03	-	-	29	0.83	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	2	0.07	-	-	4	0.13	-	-	3	0.38	-	-	-	-	6	0.60
福島県	-	-	5	0.10	-	-	28	0.58	-	-	15	1.25	-	-	-	-	12	1.71
茨城県	-	-	-	-	-	-	18	0.24	-	-	14	0.88	-	-	-	-	9	0.82
栃木県	-	-	1	0.02	-	-	38	0.81	-	-	9	0.75	-	-	-	-	6	0.86
群馬県	-	-	1	0.02	-	-	40	0.66	-	-	16	1.14	-	-	-	-	12	1.50
埼玉県	2	0.01	3	0.02	5	0.03	61	0.38	1	0.03	36	0.90	1	0.11	1	0.11	12	1.33
千葉県	4	0.03	3	0.02	-	-	40	0.31	2	0.06	17	0.53	1	0.11	-	-	1	0.11
東京都	-	-	2	0.01	2	0.01	37	0.26	-	-	10	0.71	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	0.00	-	-	79	0.39	2	0.05	46	1.15	2	0.29	1	0.14	2	0.29
新潟県	-	-	2	0.03	-	-	125	2.05	-	-	8	0.73	-	-	-	-	7	0.58
富山県	-	-	-	-	-	-	18	0.62	-	-	4	0.57	-	-	-	-	5	1.00
石川県	-	-	1	0.03	-	-	10	0.34	-	-	3	0.43	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	-	-	14	0.64	-	-	-	-	1	0.17	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	-	-	-	-	7	0.29	-	-	4	0.44	-	-	-	-	1	0.10
長野県	-	-	-	-	-	-	31	0.56	-	-	4	0.36	-	-	-	-	4	0.36
岐阜県	-	-	2	0.04	-	-	22	0.42	-	-	3	0.30	-	-	1	0.20	1	0.20
静岡県	-	-	1	0.01	-	-	38	0.44	-	-	6	0.30	-	-	-	-	17	1.89
愛知県	-	-	-	-	-	-	79	0.44	-	-	16	0.47	1	0.08	-	-	5	0.42
三重県	-	-	-	-	-	-	52	1.16	-	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	11	0.34	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.29
京都府	-	-	-	-	-	-	34	0.46	-	-	7	0.39	1	0.14	-	-	1	0.14
大阪府	2	0.01	3	0.02	-	-	97	0.51	-	-	13	0.30	-	-	-	-	8	0.73
兵庫県	-	-	3	0.02	-	-	164	1.27	-	-	22	0.63	-	-	1	0.10	2	0.20
奈良県	-	-	2	0.06	-	-	8	0.23	-	-	4	0.44	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	-	-	-	-	30	0.97	-	-	1	0.25	-	-	-	-	3	0.27
鳥取県	-	-	-	-	-	-	5	0.26	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	4	0.17	-	-	14	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13
岡山県	-	-	14	0.26	-	-	49	0.91	-	-	15	1.25	-	-	-	-	3	0.60
広島県	-	-	11	0.15	-	-	32	0.44	1	0.05	13	0.68	-	-	-	-	3	0.14
山口県	-	-	42	0.86	-	-	24	0.49	1	0.11	4	0.44	-	-	-	-	1	0.11
徳島県	-	-	-	-	-	-	6	0.29	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	5	0.17	-	-	11	0.37	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	-	-	21	0.57	-	-	17	2.13	-	-	-	-	3	0.50
高知県	-	-	2	0.07	-	-	45	1.50	-	-	5	1.67	3	0.43	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	26	0.22	-	-	104	0.87	-	-	18	0.69	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	5	0.22	-	-	1	0.25	-	-	-	-	6	1.00
長崎県	-	-	4	0.09	-	-	17	0.39	3	0.38	8	1.00	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	9	0.19	-	-	20	0.42	-	-	15	1.67	1	0.07	-	-	1	0.07
大分県	-	-	5	0.14	-	-	35	0.97	-	-	1	0.20	-	-	-	-	3	0.27
宮崎県	-	-	3	0.08	-	-	66	1.83	-	-	6	1.00	-	-	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	-	-	1	0.02	1	0.02	66	1.18	-	-	2	0.29	-	-	1	0.08	6	0.50
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	12	0.35	-	-	14	1.40	1	0.14	2	0.29	37	5.29

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2007年10週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	7	0.02	-	-	694
北海道	-	-	-	-	62
青森県	-	-	-	-	15
岩手県	-	-	-	-	7
宮城県	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	13
山形県	2	0.20	-	-	13
福島県	-	-	-	-	27
茨城県	-	-	-	-	6
栃木県	-	-	-	-	15
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	5
千葉県	-	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	7
神奈川県	-	-	-	-	9
新潟県	1	0.08	-	-	3
富山県	1	0.20	-	-	-
石川県	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	7
山梨県	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	7
岐阜県	-	-	-	-	10
静岡県	-	-	-	-	23
愛知県	-	-	-	-	47
三重県	-	-	-	-	16
滋賀県	-	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	56
兵庫県	-	-	-	-	56
奈良県	-	-	-	-	8
和歌山県	-	-	-	-	15
鳥取県	-	-	-	-	7
島根県	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	18
広島県	-	-	-	-	43
山口県	-	-	-	-	30
徳島県	-	-	-	-	8
香川県	-	-	-	-	23
愛媛県	-	-	-	-	21
高知県	2	0.29	-	-	5
福岡県	-	-	-	-	29
佐賀県	-	-	-	-	4
長崎県	-	-	-	-	6
熊本県	-	-	-	-	11
大分県	-	-	-	-	9
宮崎県	-	-	-	-	11
鹿児島県	1	0.08	-	-	11
沖縄県	-	-	-	-	15

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年10週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年10週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総数	-	4
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	1
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	3
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第9巻 第10号 2007年3月26日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 <厚生労働省>  
<http://www.forth.go.jp/>  
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。